SPEEDIA V2

ユーザーズマニュアル〈リファレンス編〉

プリンタのメンテナンス方法や、知っていると便利な機能設定、困ったときの処理方法など、プリンタの詳しい説明が記載されています。



プリンタを設置・操作する前によくお読みください。
また、ご使用中もお手元に置いてご活用ください。

CASIO

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル（本書）をお読みください。

安全上の注意表示

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

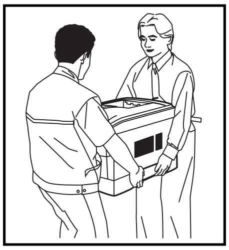
一般的な注意

⚠警告	
	プリンタ内部の安全スイッチに触れないでください。 高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギヤが回転するのでケガのおそれがあります。
	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。 プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてカシオテクノ・コールセンターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてカシオテクノ・コールセンターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてカシオテクノ・コールセンターへ連絡してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。

⚠警告

	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。 火災のおそれがあります。
	通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。 感電、火災のおそれがあります。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	トナーセット、ドラムセットを火の中に投じないでください。 粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。

⚠注意

	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。 ケガをするおそれがあります。
	製品を持ち運ぶ際は必ず３人以上で運んでください。図のように製品の取っ手をしっかりと持って、静かに持ち上げます。腰を傷めたり、製品を落としてけがをしないように十分ご注意ください。製品重量は、消耗品・オプション無しでも約48kgあります。 拡張ペーパフィーダ（オプション）をご使用のときは、本体から取り外して別々に運んでください。 
	キャスターが付いた台の上に設置するときは、必ずキャスター止めをしてください。動いたり、倒れたりして、けがの原因になる事があります。
	大切な家具などの上に設置しないでください。長時間同じ場所に設置しておくと、製品のゴム足が設置した場所に付着して汚す事があります。

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版→WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版 → Windows95
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows95、Windows2000、WindowsNT4.0、の総称→ Windows

マーク

注

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

メモ

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

SPEEDIA はカシオ計算機株式会社の商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Adobe Illustrator、PageMaker および Photoshop は Adobe System Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
平成明朝体、平成角ゴシック体は、(財)日本規格協会　文字フォント開発・普及センターと使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
その他各社名、製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

１.本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
２.本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
３.本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
４.本書の内容に関して、運用上の影響につきましては3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

各プログラムおよび関連するドキュメンテーション（以下、総称して本ソフトウェアという）は、カシオ計算機株式会社（以下、カシオ計算機という）が提供するものです。本ソフトウェアをお使いになる前に、以下の項目をお読み下さい。

プログラムをインストールした時点で、お客様は、カシオ計算機との間で本契約が成立し、本契約条項の拘束を受けることに同意したものと見なされます。

- 各インストーラ
- プリンタドライバ（Windows95/98/Me用）
- プリンタドライバ (Windows NT4.0用)
- プリンタドライバ (Windows 2000用)
- プリンタドライバ (Windows XP用)
- ストレージデバイスマネージャ (Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)
- 色見本印刷ユーティリティ (Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)
- カラー調整ユーティリティ(Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)
- ICC プロファイル (Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)
- USBドライバ（Windows 98/Me用）
- CVO LPR ユーティリティ(Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)
- CVO Network Extension(Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)
- Network Device Setup Utility (Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)

1．使用範囲

お客様は、本ソフトウェアに対応するカシオ計算機プリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを一部複製することができます。

2．財産権および義務

（1）本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は、カシオ計算機またはカシオ計算機に使用許諾を与えたライセンサーにあります。

本ソフトウェアの構成、編成、コードはカシオ計算機またはカシオ計算機に使用許諾を与えたライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。

本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。

（2）第１条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、使用許諾することはできません。

（3）お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。

（4）お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。-

3．譲渡

お客様は以下の条件すべてを満足することにより本ソフトウェアを第三者に譲渡できます。

（1）本ソフトウェアに対応するカシオ計算機プリンタと一緒に譲渡する。

（2）本ソフトウェアのコピー全てを当該第三者に譲渡し、または譲渡しなかったコピーを全て破棄する。

（3）当該第三者が事前に本契約の拘束に同意する。

4．期間

（1）お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。

（2）お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。

（3）お客様が本契約の条件に違反した場合には、カシオ計算機は、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

5．保証

（1）カシオ計算機またはカシオ計算機に使用許諾を与えたライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。

- 本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
- 本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
- 第三者の権利を侵害していないこと。
- 特定の目的に適合していること。

（2）本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

6．責任の限定

カシオ計算機またはカシオ計算機に使用許諾を与えたライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失（営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の喪失などによる損害、損失を含む）については、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為（過失を含むがこれに限定されない）に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。

また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、お客様に対して一切責任を負担しないものとします。

7．契約の有効性

本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合にも、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8．輸出管理

本ソフトウェアは、日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。お客様は、適切な日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9．完全な合意

お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本件ソフトウェアのライセンスについてカシオ計算機とお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様とカシオ計算機との間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

※ Adobe Acrobat Reader の使用について

Acrobat Readerはカシオ計算機がアドビシステム社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様はAcrobat Readerに含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステム社からAcrobat Readerの使用を許諾されることになります。

目　次

(MEMO)

1 メンテナンスをします

1章

LED ヘッドを清掃します

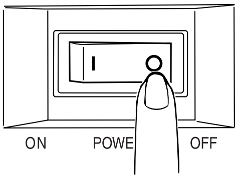
印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

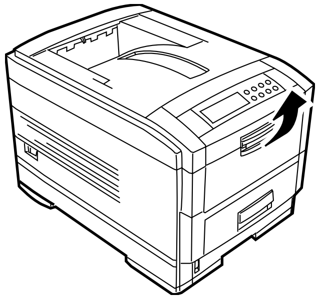
1 プリンタの電源を OFF にし、トップカバーを開きます。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の 22 ページ）をご覧ください。

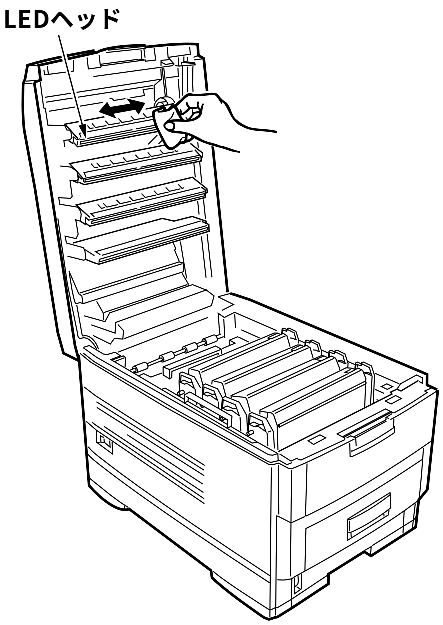
⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。





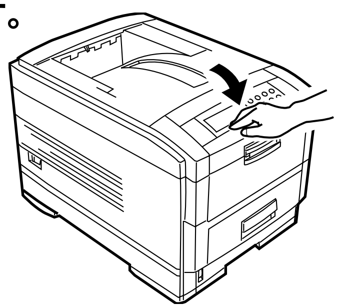
2 LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパでLEDヘッド（4ヶ所）全体を軽く拭きます。



注 メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

メモ LED レンズクリーナは、別売の交換用トナーセットにも添付されています。

3 トップカバーを閉じます。



濃度補正調整をします

プリンタは電源をONにしたときや新しいドラムセット、新しいトナーセットを取り付けたとき、また連続して印刷しているときは定期的に自動濃度補正調整を行いますが、印刷濃度が気になる場合は、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。

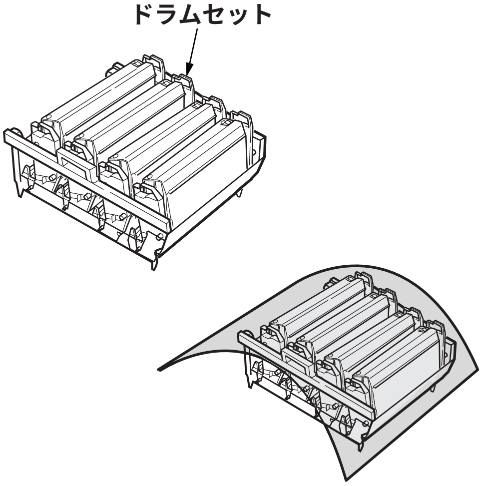
❶ 0を数回押し、［カラー　メニュー］を表示します。

❷ 1または5を数回押し、［ノウド　ホセイ／ジッコウ］を表示します。

❸ 3を押します。

［オンライン］と表示して、濃度補正調整動作が開始されます。

メモ **操作パネルで濃度補正調整をしても、印刷濃度が改善されない場合は、下記手順で濃度センサーの清掃を行ってください。**



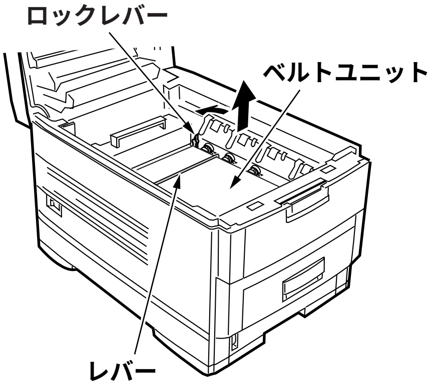
❶ プリンタの電源をOFFにします。

メモ **電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の22ページ）をご覧ください。**

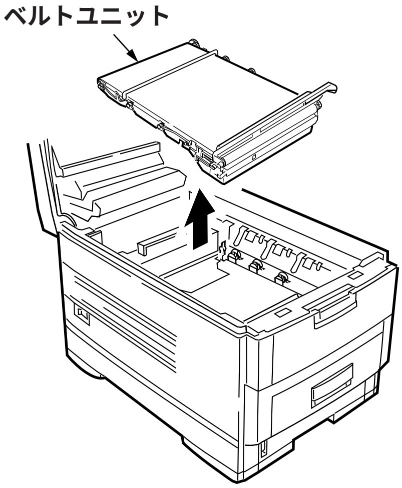
❷ ドラムセット（4個）をバスケットごと取り外し、平らなテーブルの上に置きます。

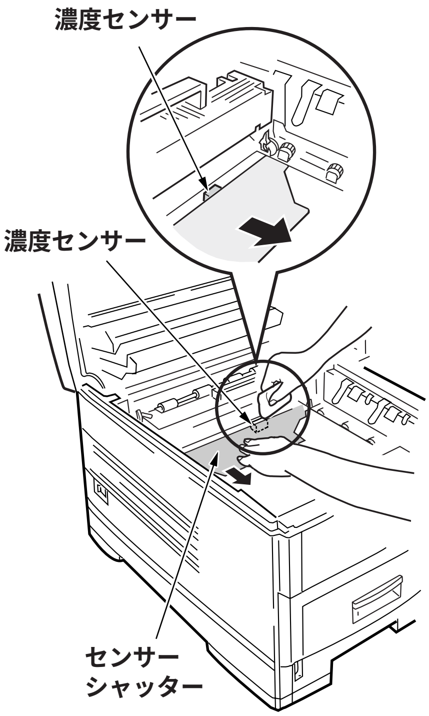
❸ 取り外したドラムセットに黒い紙をかぶせます。

注
- **ドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。**
- **ドラムセットは直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。**



❹ ロックレバー（青色）を左方向に倒し、レバー（青色）を持ち、ベルトユニットを取り外します。





❺ センサーシャッターを矢印方向に引いて開けます。

❻ 柔らかいティッシュペーパーで、中央の濃度センサー表面の汚れを拭き取ります。

❼ ベルトユニットとドラムセット（4個）をプリンタに戻します。

色ずれ補正調整をします

プリンタは電源をONにしたときやトップカバーを開閉したとき、また連続して印刷しているときは定期的に自動色ずれ補正調整を行いますが、色ずれが気になる場合は、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。

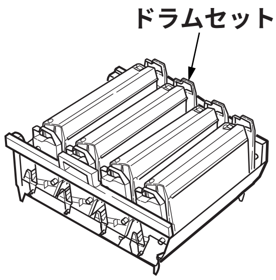
❶ 0を数回押し、[カラー　メニュー] を表示します。

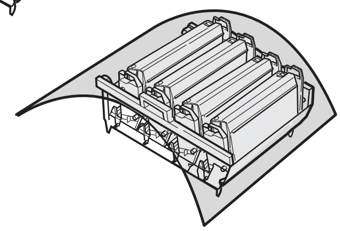
❷ 1または5を数回押し、[ジドウ　イロズレ　ホセイ／ジッコウ]を表示します。

❸ 3を押します。

[カラー　チョウセイチュウ] と表示して、色ずれ補正調整動作が開始されます。調整が終了すると、自動的に [オンライン] を表示します。

メモ **操作パネルで色ずれ補正調整をしても、色ずれが改善されない場合は、下記手順でレジストセンサーの清掃を行ってください。**





❶ プリンタの電源を OFF にします。

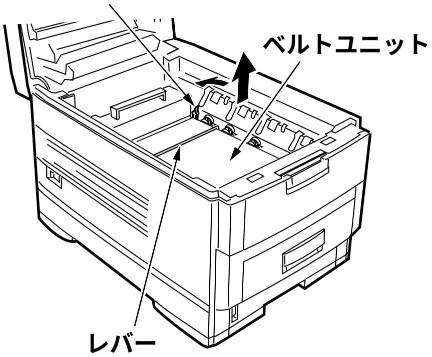
メモ **電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の22ページ）をご覧ください。**

❷ ドラムセット（4個）をバスケットごと取り外し、平らなテーブルの上に置きます。

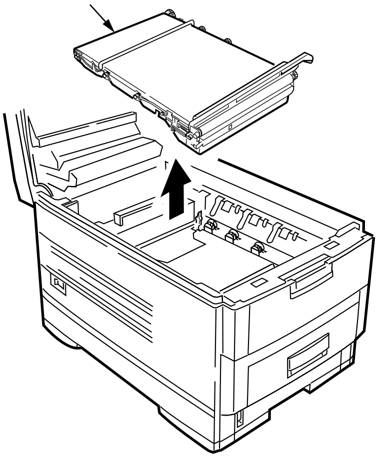
❸ 取り外したドラムセットに黒い紙をかぶせます。

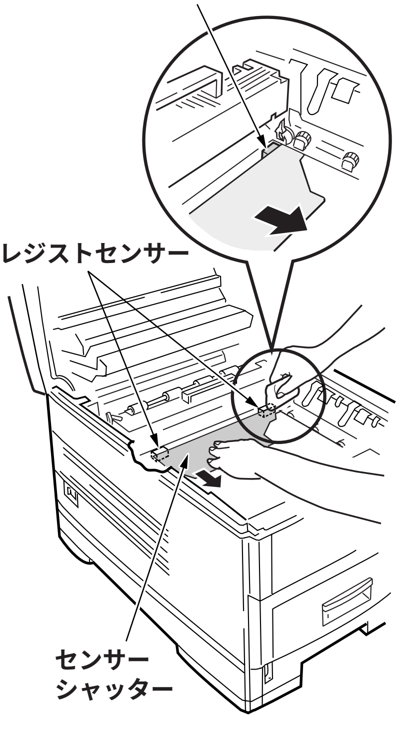
注
- **ドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。**
- **ドラムセットは直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。**

1章



❹ ロックレバー（青色）を左方向に倒し、レバー（青色）を持ち、ベルトユニットを取り外します。





❺ センサーシャッターを矢印方向に引いて開けます。

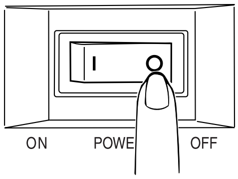
❻ 柔らかいティッシュペーパーで、左右（2ヶ所）のレジストセンサー表面の汚れを拭き取ります。

❼ ベルトユニットとドラムセット（4個）をプリンタに戻します。

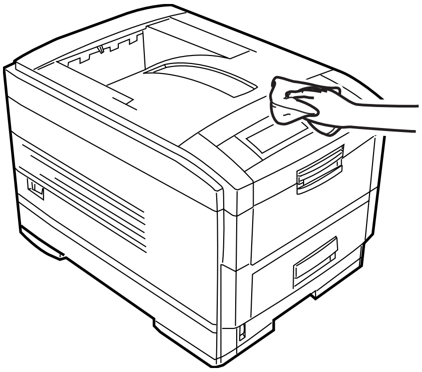
プリンタ表面を清掃します

1　プリンタの電源を OFF にします。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の 22 ページ）をご覧ください。



2　プリンタの表面を拭きます。



❶ 水または中性洗剤を含ませて、かたく絞った布で拭きます。

❷ 柔らかい乾いた布で拭きます。

注
- 水または中性洗剤以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

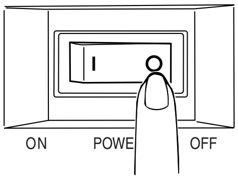
1
章

プリンタを輸送するとき

プリンタは精密機器ですので、梱包方法によっては輸送中に破損することがあります。次の手順で輸送してください。

1　プリンタの電源を OFF にし、次の部品を取り外します。

- 電源コード、アース線
- プリンタケーブル
- 用紙カセットに入っている用紙

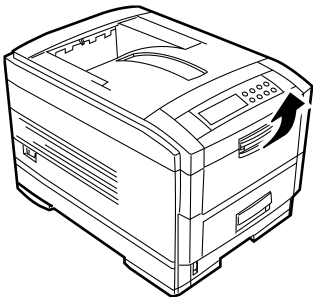


メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の 22 ページ）をご覧ください。

2　トップカバーを開け、ドラムセット（4 個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

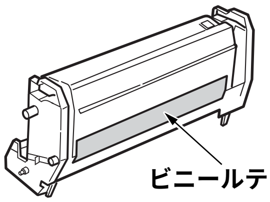
⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。



3　ドラムセットとトナーセットの接合部分をビニールテープで止めて、プリンタに戻します。

注 プリンタにドラムセットを同梱して輸送します。トナーがこぼれないようにビニールテープで密封してください。



4　緩衝材でプリンタを保護し、梱包箱に入れます。

注 プリンタ購入時に付いていた梱包箱と緩衝材を使用してください。

メモ プリンタを輸送後、再度設置するときには、ドラムセットとトナーセットを止めたテープをはがし、ストッパーリリースを取り外してください。

2 その他のソフトウェア

ストレージデバイスマネージャ

動作環境

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0 日本語版の動作するコンピュータ
InternetExplorer4.0 以上がインストールされていること

インストール

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ CD-ROMのアイコンを開きます。

〈WindowsXPの場合〉
[スタート] - [マイコンピュータ] - [リムーバブルメディアのある領域] の [CSPDV2] アイコンをダブルクリックして開きます。

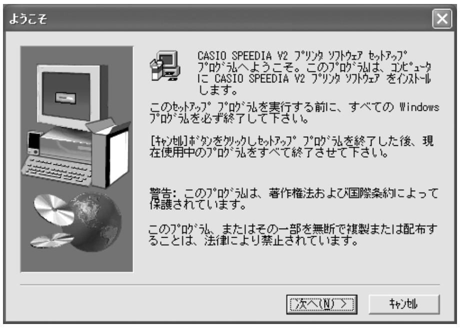
〈WindowsMe/98/95/2000/NT4.0の場合〉
[マイコンピュータ] を開き、[CSPDV2] アイコンをダブルクリックして開きます。

❸ [SETUP]アイコンをダブルクリックします。



セットアッププログラムが起動します。

❹ [ようこそ]画面が開きます。



[次へ]をクリックします。

❺「使用許諾契約」をよく読み、[はい] をクリックします。

❻ [ストレージデバイスマネージャのインストール] を選択し、クリックします。



❼ [次へ] をクリックします。

ファイルのコピーが行われます。

❽「ストレージデバイスマネージャのインストール完了」画面で [完了] をクリックします。

起動方法

❶ [スタート] - [プログラム]（WindowsXPでは [すべてのプログラムを表示]）- [CASIO SPEEDIA V2]-[ストレージデバイスマネージャ] - [ストレージデバイスマネージャ] を選択します。

詳しくはオンラインヘルプをご覧ください。

色見本印刷ユーティリティ

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0 日本語版の動作するコンピュータ

インストール

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ CD-ROMのアイコンを開きます。

〈WindowsXPの場合〉
［スタート］-［マイコンピュータ］-［リムーバブルメディアのある領域］の［CSPDV2］アイコンをダブルクリックして開きます。

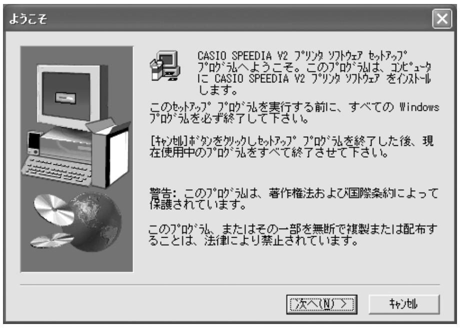
〈WindowsMe/98/2000/NT4.0の場合〉
［マイコンピュータ］を開き、［CSPDV2］アイコンをダブルクリックして開きます。

❸ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。



セットアッププログラムが起動します。

❹ ［ようこそ］画面が開きます。



［次へ］をクリックします。

❺ 「使用許諾契約」をよく読み、［はい］をクリックします。

❻ ［色見本印刷ユーティリティのインストール］を選択し、クリックします。



❼ ［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが行われます。

❽ 「色見本印刷ユーティリティのインストール完了」画面で［完了］をクリックします。

起動方法

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXPでは［すべてのプログラムを表示］）-［CASIO SPEEDIA V2］-［色見本印刷ユーティリティ］-［色見本印刷ユーティリティ］を選択します。

詳しくはオンラインヘルプをご覧ください。

2
章

カラー調整ユーティリティ

動作環境

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0 日本語版の動作するコンピュータ

インストール

❶ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ CD-ROMのアイコンを開きます。

〈WindowsXPの場合〉
［スタート］-［マイコンピュータ］-［リムーバブルメディアのある領域］の［CSPDV2］アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/2000/NT4.0の場合〉
［マイコンピュータ］を開き、［CSPDV2］アイコンをダブルクリックして開きます。

❸ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。


setup.exe

セットアッププログラムが起動します。

❹ ［ようこそ］画面が開きます。



［次へ］をクリックします。

❺ 「使用許諾契約」をよく読み、［はい］をクリックします。

❻ ［カラー調整ユーティリティのインストール］を選択し、クリックします。



❼ ［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが行われます。

❽ 「カラー調整ユーティリティのインストール完了」画面で［完了］をクリックします。

起動方法

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXPでは［すべてのプログラムを表示］）-［CASIO SPEEDIA V2］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

❷ 「プリンタ選択」画面が表示されますので、使用するプリンタを選択し［OK］をクリックします。



カラー調整ユーティリティが起動します。



（MEMO）

3 知っていると便利です

3
章

～いろいろな用紙に印刷するための設定について～

手動で用紙の厚さを設定したい

プリンタの操作パネルでメディアウェイト、メディアタイプを設定します。
メディアウェイトは用紙の厚さ、メディアタイプは用紙の種類に関する設定です。

注

- **メディアウェイト、メディアタイプを適切な値に設定しないと印刷品質が低下したり、定着器ユニットを傷めるおそれがあります。**
- **用紙の種類と厚さにより、設定が必要な項目や設定値が異なります。**

1 用紙の種類と厚さから、メディアウェイト、メディアタイプの設定値を確認します。

種　類	厚　さ	メディアウェイト（用紙の厚さ）	メディアタイプ（用紙の種類）*1	プリンタドライバの［給紙方法］の設定*2
普通紙*3*8	55～172kg (64～203g/m²)	ジドウ*9	フツウシ	普通紙
	55kg (64g/m²)	ウスイカミ*4		
	55～64kg (64～74g/m²)	フツウシ		
	65～77kg (75～90g/m²)	ヤヤアツイカミ		
	78～89kg (91～104g/m²)	アツイカミ		
	90～103kg (105～120g/m²)	ヨリアツイカミ		
	104～172kg (123～203g/m²)	ゴクアツイカミ		
光沢紙*5	—	—	コウタクシ	光沢紙
はがき*6	—	—	—	—
封筒*6	—	—	—	—
ラベル紙	0.1～0.17mm未満	ヤヤアツイカミ	ラベルシ	ラベル紙
	0.17～0.2mm	ゴクアツイカミ		
OHPシート*7	—	—	OHP	OHPシート

*1：メディアタイプの工場出荷時の設定は［フツウシ］です。
*2：プリンタドライバの［給紙方法］ではトレイとメディアタイプを設定することができます。プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
*3：両面印刷できる用紙の厚さは連量 70 ～ 90kg（82 ～ 105g/m²）です。
*4：普通紙でシワがでるときに設定します。
*5：光沢紙はメディアタイプのみ設定します。メディアウェイトの設定は必要ありません。メディアタイプの［コウタクシ］は、光沢紙など表面に光沢のある印刷媒体に適したモードです。光沢紙には、白地に薄くトナーが付着しやすいため、印刷品質など、事前にテストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。
*6：はがき、封筒はメディアウェイト、メディアタイプの設定の必要はありません。
*7：OHP シートはメディアタイプのみ設定します。メディアウェイトの設定は必要ありません。
*8：用紙カセットから給紙できる用紙の厚さは連量 55 ～ 151kg（64 ～ 176g/m²）です。
*9：普通紙の厚さを自動測定して印刷を行います。普通紙以外では自動測定は行いません。メディアタイプとメディアウェイトを設定してください。

メモ **メディアウェイトの［ゴクアツイカミ］、メディアタイプの［コウタクシ］、［ラベルシ］、［OHP］を設定すると、印刷速度が遅くなります。**

2 操作パネルでメディアウェイトを設定します。

注
- **メディアウェイトは、給紙するトレイごとに設定してください。**
- **はがき、封筒は設定の必要はありません。**

ここでは、トレイ1で普通紙（連量70kg／坪量82g/m²）に印刷するときの設定手順（[トレイ1　メディアウェイト］を［ヤヤアツイカミ］に設定します）を説明します。

❶ 0 を数回押し、[メディア　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、[トレイ1　メディアウェイト］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、[ヤヤアツイカミ］を表示します。

❹ 3 を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ 4 を押し、[オンライン］にします。

3 操作パネルでメディアタイプを設定します。

注
- **メディアタイプの工場出荷時の設定は［フツウシ］です。普通紙に印刷する場合はそのまま使用してください。**
- **メディアタイプは、給紙するトレイごとに設定してください。**
- **光沢紙、ラベル紙、OHP シートは必ず設定してください。**
- **はがき、封筒は設定の必要はありません。**
- **メディアタイプは［フツウシ]、[コウタクシ]、[ラベルシ]、[OHP］以外は設定しないでください。**

ここでは、マルチパーパストレイでOHPシートに印刷するときの設定手順（[MP トレイ　メディアタイプ］を［OHP］に設定します）を説明します。

❶ 0 を数回押し、[メディア　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、[MP トレイ　メディアタイプ］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、[OHP］を表示します。

❹ 3 を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

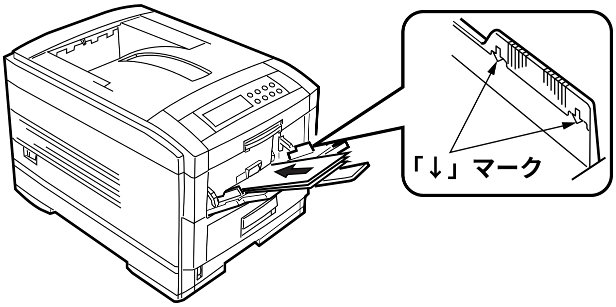
❺ 4 を押し、[オンライン］にします。

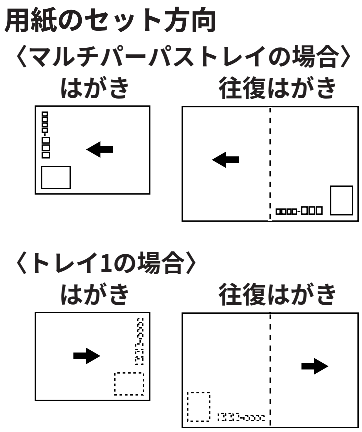
はがき、往復はがきに印刷したい

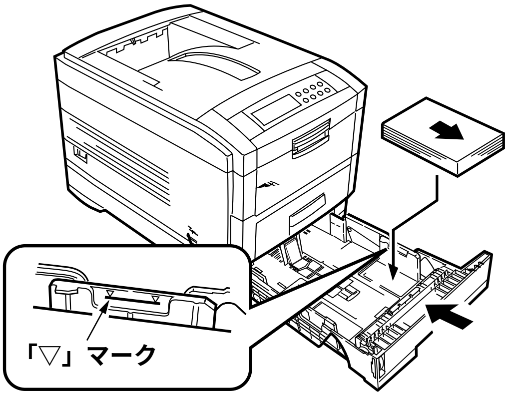
1 用紙をセットします。

はがき、往復はがきはマルチパーパストレイ、トレイ１から印刷することができます。
用紙のセット方法はユーザーズマニュアル（セットアップ編）の「3　印刷します」（55 ページ）をご覧ください。

メモ **マルチパーパストレイから手差しで１枚ずつ印刷することもできます。詳細は「手差しで１枚ずつ印刷します」（64 ページ）をご覧ください。**







2 フェイスアップスタッカを開きます。

フェイスアップスタッカの開き方は、ユーザーズマニュアル（セットアップ編）の「3　印刷します」（55 ページ）をご覧ください。

3 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。



❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［はがき］または［往復はがき］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）



❺［設定］タブの［給紙方法］で［トレイ 1］または［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。

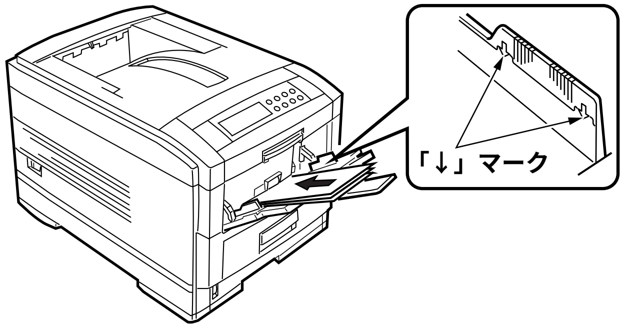
❻「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

封筒に印刷したい

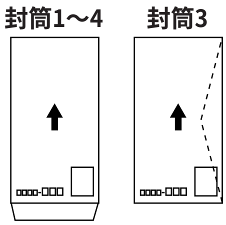
1 用紙をセットします。

封筒はマルチパーパストレイから印刷することができます。
用紙のセット方法はユーザーズマニュアル（セットアップ編）の「3　印刷します」（55 ページ）をご覧ください。

メモ **マルチパーパストレイから手差しで 1 枚ずつ印刷することもできます。詳細は「手差しで 1 枚ずつ印刷します」（64 ページ）をご覧ください。**



用紙のセット方向



注 **封筒に印刷するとシワやカールが発生することがありますが故障ではありません。**

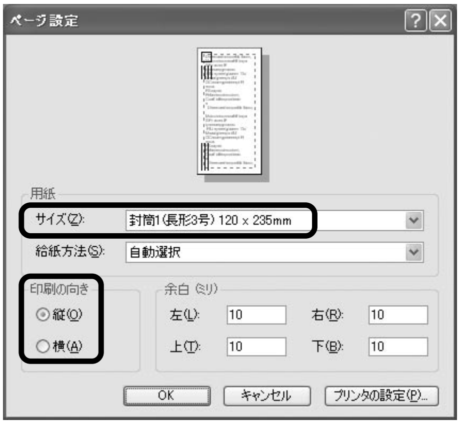
2 フェイスアップスタッカを開きます。

フェイスアップスタッカの開き方は、ユーザーズマニュアル（セットアップ編）の「3　印刷します」（55 ページ）をご覧ください。

3 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。



❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［封筒 1］～［封筒 4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）



❺［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。

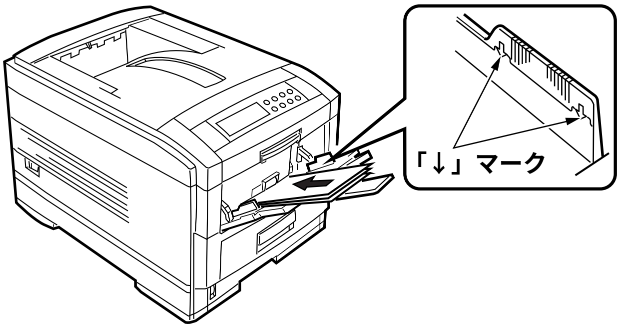
❻「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

ラベル紙に印刷したい

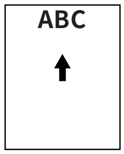
1 用紙をセットします。

ラベル紙はマルチパーパストレイから印刷することができます。
用紙のセット方法はユーザーズマニュアル（セットアップ編）の「3　印刷します」（55ページ）をご覧ください。

メモ **マルチパーパストレイから手差しで1枚ずつ印刷することもできます。詳細は「手差しで1枚ずつ印刷します」（64ページ）をご覧ください。**



用紙のセット方向



2 フェイスアップスタッカを開きます。

フェイスアップスタッカの開き方はユーザーズマニュアル（セットアップ編）の「3　印刷します」（55ページ）をご覧ください。

3 操作パネルでメディアウェイトを設定します。

注
- **メディアウェイトは、給紙するトレイごとに設定してください。**
- **はがき、封筒は設定の必要はありません。**

ここでは、MPトレイで0.1～0.17mm未満の厚さのラベル紙に印刷するときの設定手順（［MPトレイ　メディアウェイト］を［ヤヤアツイカミ］に設定します）を説明します。

❶ 0 を数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［MPトレイ　メディアウェイト］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、［ヤヤアツイカミ］を表示します。

❹ 3 を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

4 操作パネルでメディアタイプを設定します。

❶ 0 を数回押し、[メディア　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を数回押し、[MP トレイ　メディアタイプ］を表示します。

❸ 2 または 6 を数回押し、[ラベルシ］を表示します。

❹ 3 を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ 4 を押し、[オンライン］にします。

5 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

6 プリンタドライバで［用紙サイズ］、[給紙方法］を選択し、印刷します。



❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4]、[印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、[OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）



❺ ［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、[OK］をクリックします。

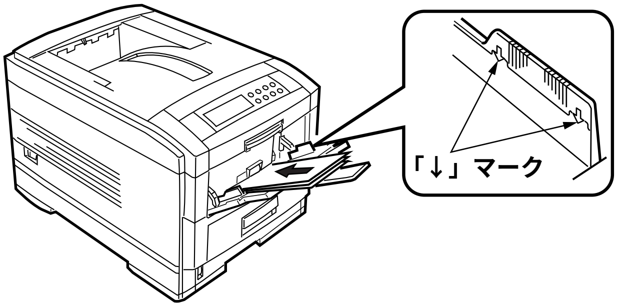
❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

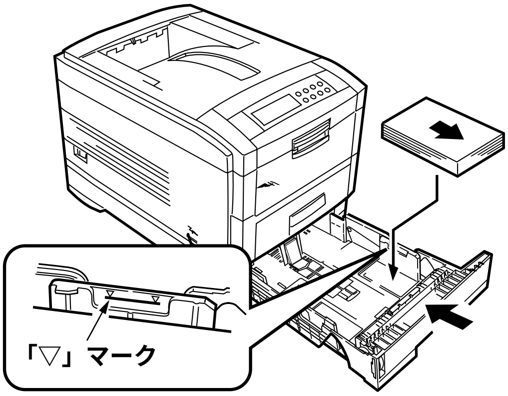
OHP シートに印刷したい

1 用紙をセットします。

OHP シートはマルチパーパストレイ、トレイ 1 から印刷することができます。
用紙のセット方法はユーザーズマニュアル（セットアップ編）の「3　印刷します」（55 ページ）をご覧ください。

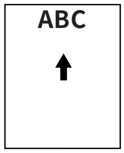
メモ **マルチパーパストレイから手差しで 1 枚ずつ印刷することもできます。詳細は「手差しで 1 枚ずつ印刷します」（64 ページ）をご覧ください。**



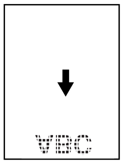


用紙のセット方向

〈マルチパーパストレイの場合〉



〈トレイ1の場合〉



2 フェイスアップスタッカを開きます。

フェイスアップスタッカの開き方はユーザーズマニュアル（セットアップ編）の「3　印刷します」（55 ページ）をご覧ください。

3 操作パネルでメディアタイプを設定します。

❶ (0) を数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。

❷ (1) または (5) を数回押し、［MP トレイ　メディアタイプ］を表示します。

❸ (2) または (6) を数回押し、［OHP］を表示します。

❹ (3) を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ (4) を押し、［オンライン］にします。

4 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。





❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺ ［設定］タブの［給紙方法］で［トレイ 1］または［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。

❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

～いろいろな印刷について～

複数ページを 1 枚に印刷したい

複数ページのデータを 1 枚の用紙に縮小して印刷できます。

注

- **この機能はデータを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合があります。**
- **とじ代も設定できます。**



❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

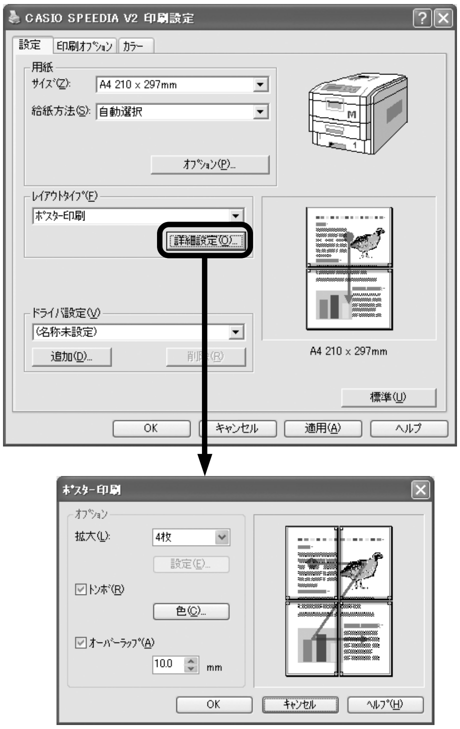
❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［n-up］（n は 1 枚に印刷するページ数）を選択します。

❺ [詳細設定] をクリックし、必要に応じて [枠線]、[ページ配置]、[とじ代] を設定します。とじ代は上下左右に0～30mmまで設定できます。

データを複数枚に分割して印刷したい

元のデータを拡大し、複数枚の用紙に分割して印刷できます



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［ポスター印刷］を選択します。

❺ ［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［拡大］、［トンボ］、［オーバーラップ］などを設定できます。

任意の用紙サイズに印刷したい（カスタムページ）

独自の用紙サイズを定義して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

注

- **マルチパーパストレイからのみ給紙できます。用紙カセットからは給紙できません。**
- **フェイスアップで排出してください。**
- **用紙サイズは縦長に設定してください。**
- **アプリケーションによっては利用できない場合があります。**
- **長さが 355.6mm を超える用紙の印刷品位は保証できません。**
- **用紙サポータでサポートしきれない長さの用紙は手で支えてください。**
- **WindowsNT4.0 PCL プリンタドライバはコンピュータの管理者の権限が必要です。**
- **長さが 355.6mm を超える用紙は、連量 110kg(128g/m²)の用紙を使用してください。**

3
章

［設定できるサイズ］
幅　　　　　：76.2～215.9mm
長さ(高さ)　：127～1200mm



❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXP では、［スタート］、［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］をクリックします。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98/95 の場合
　［CASIO SPEEDIA V2］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

WindowsXP/2000 の場合
　［CASIO SPEEDIA V2］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合
　［CASIO SPEEDIA V2］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ ［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❹ 「給紙オプション」画面で［用紙サイズの追加］をクリックします。

❺ 「用紙サイズの追加」画面で［名称］、［幅］、［長さ］を入力します。

❻ ［追加］をクリックします。

作成した用紙は、［用紙］タブの［用紙サイズ］リストの下の方に表示されます。合計 32 個まで定義できます。

両面印刷したい

用紙の両面に印刷することができます。

注

- **オプションの両面印刷ユニットと増設メモリモジュールが必要です。**
- **プリンタドライバで両面印刷ユニットをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「両面印刷ユニット」（セットアップ編の80ページ）、「増設メモリモジュール」（セットアップ編の72ページ）をご覧ください。**
- **両面印刷できる用紙サイズはA4、A5、B5、レター、リーガル(13インチ)、リーガル(13.5インチ)、リーガル(14インチ)、エグゼクティブのみです。**
- **両面印刷できる用紙の厚さは、連量70kg～90kg（坪量82～105g/m²）です。それ以外の厚さでは紙づまりの原因になりますので使えません。**



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

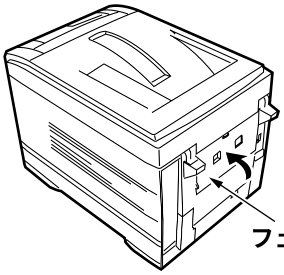
❸ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。

ページ順に取り出したい

複数ページの文書を印刷するとき、ページ順で取り出せます。

フェイスダウンで排出する



❶ プリンタ左側面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

3章

注 **紙づまりを避けるため、連量151kg／坪量176g/m²を超える厚紙、A6サイズの普通紙、カスタムサイズの普通紙、はがき、往復はがき、封筒、ラベル紙、OHP、光沢紙は、フェイスアップスタッカを開いてフェイスアップで排出してください。**

トレイを自動的に選択したい

プリンタドライバで設定した用紙サイズに一致するトレイ（用紙カセット（トレイ 1 ～ 3）、マルチパーパストレイ）を自動的に選択して印刷できます。

注

- **必ず操作パネルで、マルチパーパストレイの用紙サイズを設定してください。**
- **操作パネルで「メディアタイプ」を「フツウシ」以外に設定している場合は「自動選択」ではなく、直接トレイを選択してください。**



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

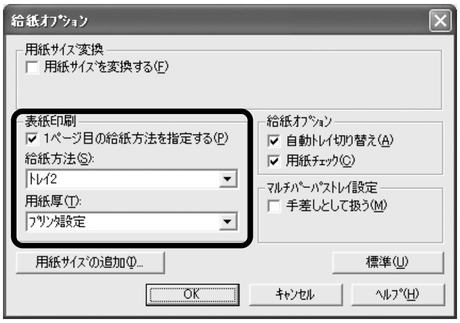
❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［給紙方法］で［自動選択］を選択します。

表紙のみを別のトレイから給紙したい(表紙印刷)

複数ページの印刷ジョブで１ページ目を別のトレイから給紙できます。1ページ目の用紙の色や厚さを変えて表紙などを作成する場合に使用します。





❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

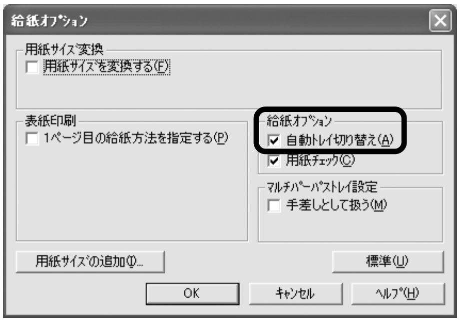
❹ ［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❺ ［表紙印刷］の［１ページ目の給紙方法を指定する］にチェックを付け、［給紙方法］をメニューから選択します。必要に応じて用紙厚を設定します。

同じ用紙サイズを大量に印刷したい

トレイ（用紙カセット（トレイ1～3)、マルチパーパストレイ）に同じ用紙をセットしている場合に、トレイの用紙がなくなったら、他のトレイから印刷することができます。

注 **必ず操作パネルで、用紙カセットのメディアウェイト、メディアタイプと、マルチパーパストレイの用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプを一致させてください。**



❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［オプション］をクリックします。

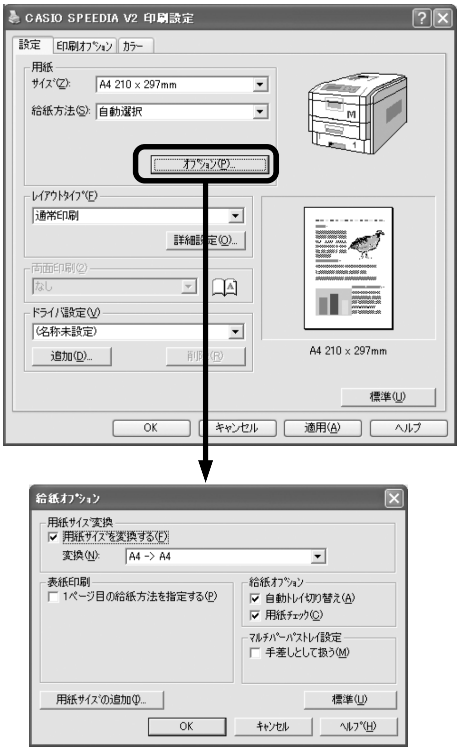
❺［自動トレイ切り替え］にチェックを付けます。

3章

印刷する用紙サイズを変更したい

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

注 **アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。**



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

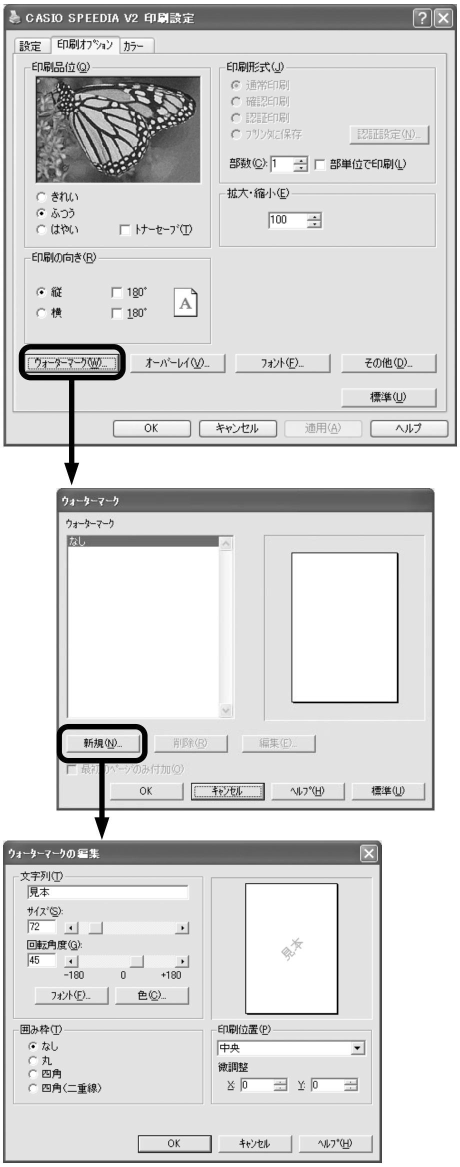
❹ ［設定］タブの［サイズ］で編集する用紙サイズを選択します。

❺ ［オプション］をクリックします。

❻ ［用紙サイズを変換する］にチェックを付け、［変換］で印刷したい用紙サイズを選択します。

ウォーターマークを印刷したい

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［ウォーターマーク］をクリックします。

❺ ［新規］をクリックします。

❻ 「ウォーターマークの編集」画面で［文字列］を入力し［サイズ］他を選択します。

❼ ［OK］をクリックします。

3
章

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

印刷ジョブをプリンタのメモリにスプールして部単位で印刷することができます。

注

- **印刷ジョブをスプールするメモリの容量が不足した場合、[チョウアイ　エラー：ページガ　オオスギマス] を表示して一部のみ印刷を行います。プリンタにハードディスクが装着されていると、メモリが不足してもハードディスクにスプールして印刷します。**
- **アプリケーションによっては利用できない場合があります。**



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブで［部数］に印刷部数を入力し、［部単位で印刷］にチェックを付けます。

複数部数の文書を最初に確認してから印刷したい（確認印刷）

印刷ジョブをプリンタのハードディスクにスプールし、最初に一部のみ印刷して確認し、その後残りの部数を印刷することができます。

注

- **プリンタにハードディスクが装着されている場合に利用できます。**
- **印刷ジョブをスプールするハードディスクの容量が不足した場合、[ディスク　ファイルシステム　フル] を表示して一部のみ印刷を行います。**
- **アプリケーションによっては利用できない場合があります。**
- **プリンタドライバでハードディスクを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「ハードディスク」（セットアップ編の 75 ページ）をご覧ください。**
- **ハードディスクに「キョウツウ」パーティションが必要です。**

3章

1 アプリケーションから印刷します。



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブで［部数］に印刷部数を入力します。

❺ ［印刷形式］で［確認印刷］を選択します。

❻ 「認証設定」画面で［印刷時にジョブ名を入力する］にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、［OK］をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面がでるようになります。

パスワード
0 ～ 9 までの 4 桁の数字で設定します。

❼ 印刷します。
「認証設定」画面で「ジョブ名」を入力し、［OK］をクリックします。

ジョブ名
最大 16 文字までの半角英数字で設定します。

2 印刷結果を確認します。

3 問題がなければ、プリンタの操作パネルからパスワードを入力します。

❶ 0 を押し、［インサツ　ジョブ　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［パスワード　セッテイ］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、パスワードの最初の桁を入力します。

❹ 1 を押し、2 つめの桁にカーソルを移動します。

❺ 手順 ❷, ❸ を繰り返し、4 桁のパスワードを入力したら、3 を押します。

❻ ［ジョブ　セレクト］で 2 または 6 を押し、印刷するジョブ（手順1で入力したジョブ名）を選択します。

❼ ［SET COLLATING AMOUNT］が表示されたら、残りの印刷部数を確認し、3 を押します。

残りの部数の印刷が行われます。

メモ

- **パスワードを誤って入力した場合は、手順 ❹ で 1 または 5 を押すと手順 ❷ に戻ります。**
- **印刷を行わない場合は、手順 ❺ で 7 を押すと、［ジョブ　サクジョ］と表示します。 3 を押すとジョブを削除できます。**
  また、ストレージデバイスマネージャを使ってもジョブを削除できます。

ストレージデバイスマネージャでジョブを削除する方法

❶［スタート］-［プログラム］-［CASIO SPEEDIA V2］-［ストレージデバイスマネージャ］-［ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

❷［プリンタの検索］画面で、プリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

❸［閉じる］をクリックします。

❹ 下のウィンドウでプリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［スプールジョブの管理］を選択します。

❺［確認印刷ジョブ］にチェックが付いていることを確認し、［パスワード］にパスワードを入力し［適用］をクリックします。
管理パスワード（デフォルトはPASSWORD）を入力し、［適用］をクリックすると、プリンタに格納されているすべての確認印刷ジョブが表示されます。

❻ リストから削除したいジョブを選択し、［削除］をクリックします。

❼ 完了画面で［OK］をクリックします。

パスワードを入力してから印刷したい（認証印刷）

印刷ジョブをプリンタのハードディスクにスプールし、プリンタの操作パネルでパスワードを入力してから印刷することができます。

注

- **プリンタにハードディスクが装着されている場合に利用できます。**
- **印刷ジョブをスプールするハードディスクの容量が不足した場合、[ディスク　ファイルシステム　フル］を表示し、印刷は行われません。**
- **プリンタドライバでハードディスクを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「ハードディスク」（セットアップ編の 75 ページ）をご覧ください。**
- **ハードディスクに「キョウツウ」パーティションが必要です。**

3
章

1 アプリケーションから印刷します。



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［印刷形式］で［認証印刷］を選択します。

❺ 「認証設定」画面で［印刷時にジョブ名を入力する］にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、［OK］をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面がでるようになります。
パスワード
0 ～ 9 までの 4 桁の数字で設定します。

❻ 印刷します。
「認証設定」画面で「ジョブ名」を入力し、［OK］をクリックします。

ジョブ名
最大 16 文字までの半角英数字で設定します。

2 プリンタの操作パネルからパスワードを入力します。

❶ 0 を押し、［インサツ　ジョブ　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［パスワード　セッテイ］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、パスワードの最初の桁を入力します。

❹ 1 を押し、2 つめの桁にカーソルを移動します。

❺ 手順 ❷, ❸ を繰り返し、4 桁のパスワードを入力したら、3 を押します。

❻ ［ジョブ　セレクト］で 2 または 6 を押し、印刷するジョブ（手順1で入力したジョブ名）を選択します。

❼ ［SET COLLATING AMOUNT］が表示されたら、残りの印刷部数を確認し、3 を押します。

残りの部数の印刷が行われます。

メモ
- **パスワードを誤って入力した場合は、手順 ❹ で 1 または 5 を押すと手順 ❷ に戻ります。**
- **印刷を行わない場合は、手順 ❺ で 7 を押すと、［ジョブ　サクジョ］と表示します。3 を押すとジョブを削除できます。**
  また、ストレージデバイスマネージャを使ってもジョブを削除できます。

ストレージデバイスマネージャでジョブを削除する方法

❶［スタート］-［プログラム］-［CASIO SPEEDIA V2］-［ストレージデバイスマネージャ］-［ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

❷［プリンタの検索］画面で、プリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

❸［閉じる］をクリックします。

❹ 下のウィンドウでプリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［スプールジョブの管理］を選択します。

❺［確認印刷ジョブ］にチェックが付いていることを確認し、［パスワード］にパスワードを入力し［適用］をクリックします。
管理パスワード（デフォルトはPASSWORD）を入力し、［適用］をクリックすると、プリンタに格納されているすべての確認印刷ジョブが表示されます。

❻ リストから削除したいジョブを選択し、［削除］をクリックします。

❼ 完了画面で［OK］をクリックします。

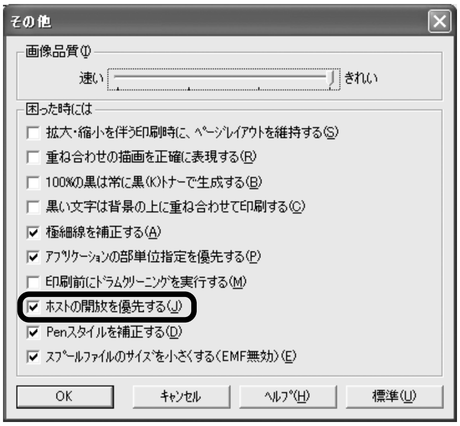
印刷ジョブをスプールしてPCの開放を早くしたい（スプール印刷）

印刷ジョブをプリンタのハードディスクにスプールして､大容量のジョブや複雑なジョブの処理からコンピュータを早く開放することができます。

注

- プリンタにハードディスクが装着されている場合に利用できます。
- 印刷ジョブをスプールするハードディスクの要領が不足した場合､[ディスク　ファイル システム　フル]を表示し、印刷は行われません。
- プリンタドライバでハードディスクを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「ハードディスク」（セットアップ編の75ページ）をご覧ください。
- ハードディスクに「キョウツウ」パーティションが必要です。
- スプールしない場合と比較すると、印刷完了時間は遅くなります。





❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定]）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❺ ［ホストの開放を優先する］にチェックを付けます。

3章

プリンタのハードディスクにジョブをスプールして印刷したい

印刷ジョブをプリンタのハードディスクに保存し、プリンタの操作パネルでパスワードを入力して何度も繰り返しそのデータを印刷することができます。

注

- **プリンタにハードディスクが装着されている場合に利用できます。**
- **印刷ジョブをスプールするハードディスクの容量が不足した場合、[ディスク　ファイルシステム　フル］を表示し、印刷は行われません。**
- **プリンタドライバでハードディスクを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「ハードディスク」（セットアップ編の 75 ページ）をご覧ください。**
- **ハードディスクに「キョウツウ」パーティションが必要です。**

1　アプリケーションから印刷します。



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［印刷形式］で［プリンタに保存］を選択します。

❺ 「認証設定」画面で［印刷時にジョブ名を入力する］にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、［OK］をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面がでるようになります。
パスワード
0 ～ 9 までの 4 桁の数字で設定します。

❻ 印刷します。
「認証設定」画面で「ジョブ名」を入力し、［OK］をクリックします。

ジョブ名
最大 16 文字までの半角英数字で設定します。

2 プリンタの操作パネルからパスワードを入力します。

❶ 0 を押し、［インサツ　ジョブ　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［パスワード　セッテイ］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、パスワードの最初の桁を入力します。

❹ 1 を押し、2 つめの桁にカーソルを移動します。

❺ 手順 ❷, ❸ を繰り返し、4 桁のパスワードを入力したら、3 を押します。

❻ ［ジョブ　セレクト］で 2 または 6 を押し、印刷するジョブ（手順1で入力したジョブ名）を選択します。

❼ ［SET COLLATING AMOUNT］が表示されたら、残りの印刷部数を確認し、3 を押します。

印刷が行われます。

メモ

- **パスワードを誤って入力した場合は、手順 ❹ で 1 または 5 を押すと手順 ❷ に戻ります。**
- **印刷を行わない場合は、手順 ❺ で 7 を押すと、［ジョブ　サクジョ］と表示します。3 を押すとジョブを削除できます。**
  また、ストレージデバイスマネージャを使ってもジョブを削除できます。

ストレージデバイスマネージャでジョブを削除する方法

❶［スタート］-［プログラム］-［CASIO SPEEDIA V2］-［ストレージデバイスマネージャ］-［ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

❷［プリンタの検索］画面で、プリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

❸［閉じる］をクリックします。

❹ 下のウィンドウでプリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［スプールジョブの管理］を選択します。

❺［確認印刷ジョブ］にチェックが付いていることを確認し、［パスワード］にパスワードを入力し［適用］をクリックします。
管理パスワード（デフォルトはPASSWORD）を入力し、［適用］をクリックすると、プリンタに格納されているすべての確認印刷ジョブが表示されます。

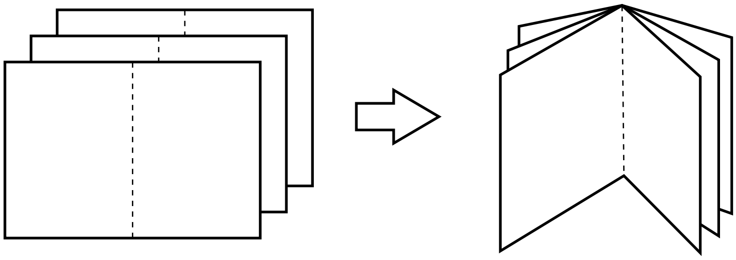
❻ リストから削除したいジョブを選択し、［削除］をクリックします。

❼ 完了画面で［OK］をクリックします。

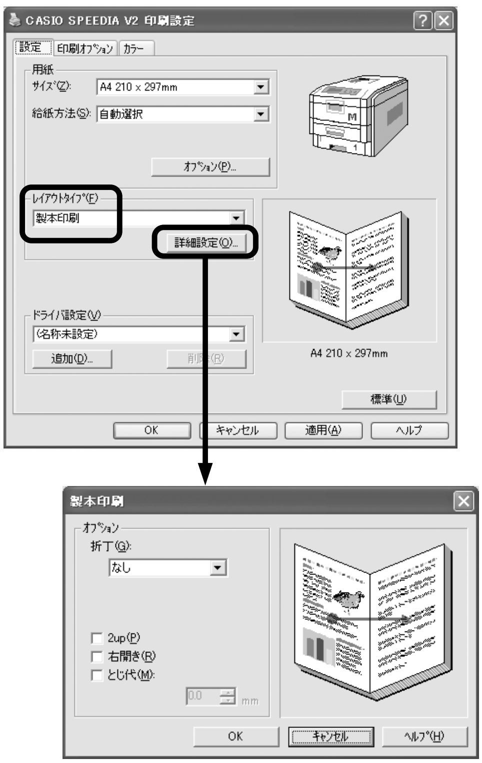
小冊子を作りたい（製本印刷）

パンフレットのような小冊子を作成できます。

注
- **アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。**
- **オプションの両面印刷ユニットと増設メモリモジュールが必要です。**
- **プリンタドライバで両面印刷ユニットをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくはセットアップ編の「両面印刷ユニット」（80ページ）、「増設メモリモジュール」（72ページ）をご覧ください。**



注 **Windows2000/NT4.0 でNetBEUIや別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。**



1. アプリケーションを起動します。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
4. ［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［製本印刷］を選択します。
5. ［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［折丁］、［2up］、［右開き］、［とじ代］を設定します。

折丁
製本するページの単位です。

右開き
小冊子が右開きになるよう印刷します。

6. ［設定］タブの［サイズ］で用紙サイズを選択し、［オプション］をクリックして［用紙サイズを変換する］にチェックを付けて、［変換］で該当する値を選択します。

メモ **（例）A4サイズの用紙を使用してA5サイズの小冊子を作る場合**

［詳細設定］の［用紙サイズ］で［A4］を選択します。

プリンタにフォームを登録したい（フォームオーバーレイ）

プリンタに帳票、ロゴなどをフォームとして登録し、重ね合わせて印刷することができます。

注

- **プリンタにハードディスクが装着されている場合に利用できます。**
- **ストレージデバイスマネージャのセットアップについては、20 ページをご覧ください。**

1 フォームを作成します。

❶ ［印刷先のポート］を［FILE:］にします。

❷ アプリケーションでプリンタに登録したいフォームを作成します。

❸ 印刷します。

保存するファイル名を入力し、保存先を選択します。

❹ ［印刷先のポート］を元に戻します。

2 ストレージデバイスマネージャでフォームをプリンタに登録します。

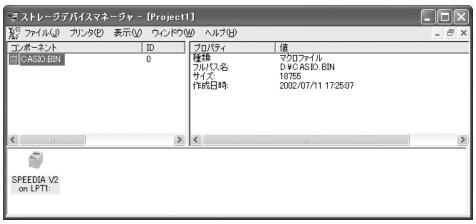
❶ ［スタート］-［プログラム］-［CASIO SPEEDIA V2］-［ストレージデバイスマネージャ］-［ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

❷ 「プリンタの検索」画面でプリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

❸ ［閉じる］をクリックします。

❹ ［ファイル］メニューから［プロジェクトの新規作成］を選択します。

❺ ［ファイル］メニューの［プロジェクトへファイルの追加］を選択し、手順1で作成したフォームのファイルを選択します。プロジェクトにフォームファイルが追加されます。



❻ プロジェクトに追加したフォームファイルをダブルクリックし、[ID] に任意の数字を入力し、[OK] をクリックします。ボリューム、パス名は変更しないでください。



❼ 下のウインドウでプリンタを選択し、［ファイル］メニューから［プロジェクトの送信］を選択します。フォームファイルがプリンタに登録されます。

❽ 完了画面で［OK］をクリックします。

❾ ストレージデバイスマネージャを終了します。

3 プリンタドライバでオーバーレイを登録し、アプリケーションから印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

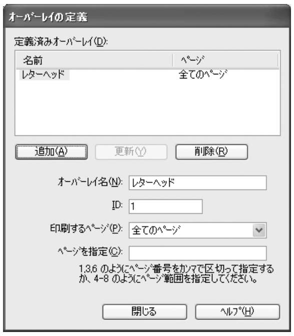
❸ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［オーバーレイ］をクリックします。

❺ 「オーバーレイ」画面の［オーバーレイを使用する］にチェックを付け、［オーバーレイの定義］をクリックします。



❻ ［オーバーレイ名］を入力し、［ID］にストレージデバイスマネージャで登録したフォームのIDを入力します。



メモ　**オーバーレイはフォームのグループです。1つのオーバーレイに3つのID（フォームファイル）を登録することができます。フォーム、オーバーレイは登録した順に重ね合わされます。**

❼ ［印刷するページ］でそのオーバーレイを適用するページを選択します。ページを指定して適用する場合は、「カスタム」を選択し、［ページを指定］に適用するページを入力します。

❽ ［追加］をクリックします。

❾ ［閉じる］をクリックします。

❿ 定義したオーバーレイの中から印刷に使用するオーバーレイを選択し、［追加］をクリックします。



⓫ 印刷します。

3章

高解像度で印刷したい

注 **プリンタに 64MB 以上のメモリを追加（合計 128MB 以上）する必要があります。**



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［プロパティ］をクリックし、［印刷オプション］タブの［印刷品位］で［きれい］を選択します。

3章

極細線が細くなりすぎるのを防ぎたい

アプリケーションから極細線が指定されたとき、線がかすれて印刷されるのを防ぎます。この機能は標準でオンになっています。

メモ **アプリケーションによってはバーコードなどの間隔が狭くなることがあります。その場合はこの機能をオフにしてください。**

3章



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

❺ ［極細線を補正する］にチェックを付けます。

プリンタフォントに置き換えて印刷したい

TrueType フォントをプリンタ内蔵フォントに置き換えて印刷できます。

注

- **フォントの置き換え機能は、文書の体裁は保持しますが、フォントのデザインを再現させるものではありません。フォントのデザインを正確に印刷する必要がある場合は、フォントの置き換え機能を無効にしてください。**
- **独自のプリンタドライバを使用している一部のアプリケーションでは、フォントの置き換え機能が正常に動作しないことがあります。**
- **WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。**

3章



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブで［フォント］をクリックします。

❺ 「フォント」画面の［プリンタフォントで置き換える］にチェックを付けます。

❻ ［フォント置き換えテーブル］で TrueType フォントをどのプリンタフォントに置き換えるかを指定します。

コンピュータのフォントで印刷したい

TrueType フォントを画面表示のまま出力できます。

注 **印刷時間が長くなることがあります。**



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

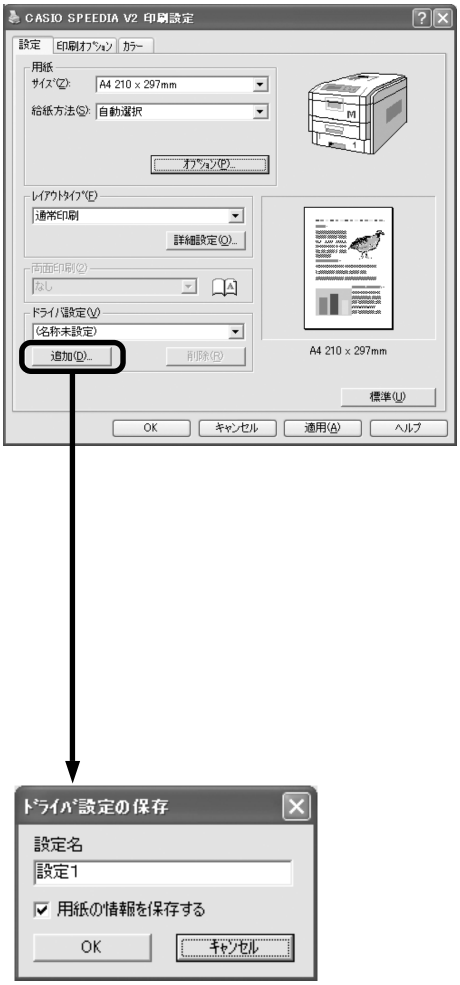
❹ ［印刷オプション］タブで［フォント］をクリックします。

❺ 「フォント」画面の［プリンタフォントで置き換える］のチェックを外します。

アウトラインフォントとしてダウンロード
プリンタでフォントイメージを作成します。
ビットマップフォントとしてダウンロード
プリンタドライバでフォントイメージを作成します。

プリンタドライバの設定に名前を付けて保存したい

プリンタドライバで設定した内容を保存することができます。





❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXPでは、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98/95の場合
［CASIO SPEEDIA V2］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

WindowsXP/2000の場合
［CASIO SPEEDIA V2］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0の場合
［CASIO SPEEDIA V2］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ 各設定を変更します。

❹ ［設定］タブの［ドライバ設定］で［追加］を選択します。

❺ ［設定名の入力］に設定の名前を入力し、［OK］をクリックします。

用紙情報を保存する
チェックを付けると、［設定］タブの［用紙］の設定も保存します。

❻ ［ドライバ設定］で、使用する設定を選択し、［OK］をクリックします。

トナー消費をセーブして試し印刷したい

トナーの消費量を節約するように印刷します。全体の色を明るくすることでトナーの消費量を節約します。同時に 100%黒の色はそのまま保存することで、きれいな黒文字の再現を両立させています。
トナーセーブをしてもなるべく画像のバランスが失われにくくするために中間調をバランスよく明るくすることで調整します。このため、トナーの節約の量は印刷画像によってことなります。

注 **100%黒の色には無効です。**



❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP では［詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ [印刷オプション] タブの [トナーセーブ] をチェックします。

～カラーについて～

カラーマッチングについて

カラーマッチング

データの作成から出力までに至る作業過程において、カラーを一貫した手法に基づいて管理することが重要になります。例えばスキャナやデジタルカメラやモニタ等は黒に対して「赤」「青」「緑」の３色の光を加えた配合率をRGBカラー空間上の値としてカラーを表現します（加法混色）。一方プリンタは白（白色光）に対して、「赤」「青」「緑」の３色を反射光から取り除く、「シアン」「マゼンタ」「イエロー」と「黒」の４色のトナーの配合率をCMYKカラー空間上の値としてカラーを表現します（減法混色）。
RGBカラー空間やCMYKカラー空間は、お使いの機器に依存したカラー空間であるために、カラー空間を変換する際にそれぞれの機器の特性を考慮しないと再現された色も異なった色になってしまいます。

データの作成から出力までカラーの一貫性を維持するには、機器によるカラーの違いを考慮してカラー変換する必要があります。この処理をカラーマッチングといいます。カラーマッチングを行うプログラムをカラーマネジメントシステム（CMS）といいます。

注 **カラーマッチングを使用しても、印刷色がモニタ上の色に比べくすんで見えることがあります。これはプリンタで再現できる色の範囲がモニタで再現できる色の範囲より狭いため、カラーマッチングを使用してもモニタ上の鮮やかなカラーが再現できないためです。**

利用できるカラーマネージメントシステム

	ﾌﾟﾘﾝﾀに内蔵のｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ (ASIC)	ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ
Windows PCLﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞ	○	○

簡単にカラーマッチングしたい（プリンタに内蔵の ASIC カラーマッチング）

プリンタに搭載されている専用アクセラレータ（ASIC）を使用してカラーマッチングを行います。RGB カラースペースの印刷データをプリンタの CMYK カラースペースに変換する際にカラーマッチング処理が適用されます。

注　RGB カラースペースの印刷データに対して有効です。



1. アプリケーションを起動します。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
4. ［カラー］タブの［カラーモード］で［カラー（推奨）］を選択します。

メモ　［カラー（ユーザ設定）］にすると［カラー調整］、［黒の生成］、［ブライトネス］、［コントラスト］が設定できます。

パレットカラーを変更してカラーマッチングしたい

カラー調整ユーティリティを使用して、画面上の特定の色とプリンタの出力が近づくようにカラーマッチングすることができます。

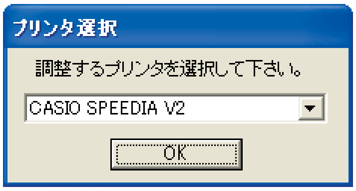
注

- **カラー調整ユーティリティのセットアップについては、22ページをご覧ください。**
- **プリンタドライバごとに設定を行ってください。**
- **CMYKカラースペースの印刷データに対しては、カラーマッチングは適用されません。**

1 カラー調整ユーティリティで、カラー調整を行います。

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXPでは［すべてのプログラム］）-［CASIO SPEEDIA V2］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

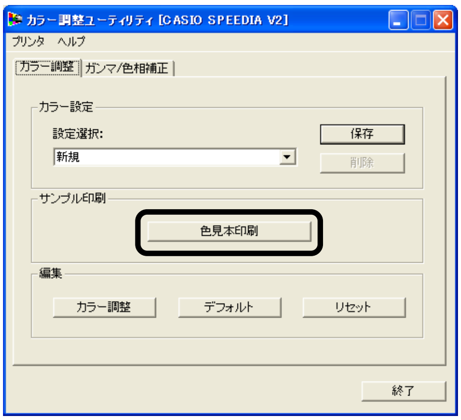
❷「プリンタ選択」画面が表示されたら、使用するプリンタを選択し、［OK］をクリックします。



カラー調整ユーティリティが起動します。

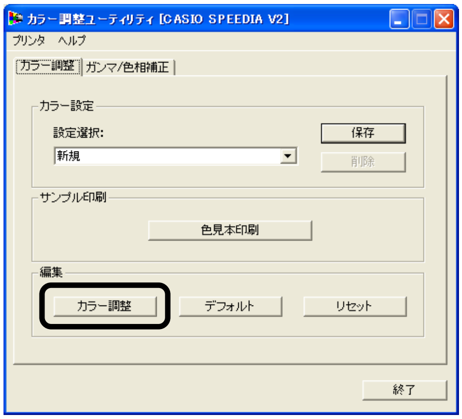
メモ **インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。**

❸［カラー調整］タブで［色見本印刷］をクリックします。



「色見本サンプル」が印刷されます。

❹［カラー調整］をクリックします。



「パレットカラー調整」画面が表示されます。

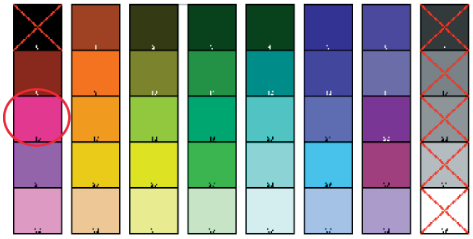
❺［テスト印刷］をクリックします。



「調整対象色サンプル」が印刷されます。

❻ 「パレットカラー調整」画面のパレット（画面色）と、印刷された「調整対象色サンプル」を比較します。異なる色があった場合、調整を行います。（以下は赤丸の部分のパレットカラーを調整する場合の例です）

《調整対象色サンプル》

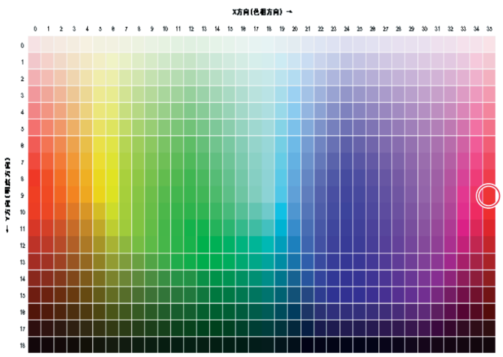


×印がついている色は調整できません。

《「パレットカラー調整」画面》



❼ 「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）と一致する色を「色見本サンプル」の中から探し、X方向（色相）、Y方向（明度）の値を確認します。



❽ 「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。



「調整値入力」画面が表示されます。

❾ 「調整値入力」画面で、❼で確認したX値とY値を選択し、[OK]をクリックします。



「パレットカラー調整」画面に戻ります。

❿ ［テスト印刷］をクリックして「調整対象色サンプル」を印刷します。変更後の「調整対象色サンプル」と「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）とが一致しているか確認し、［設定］をクリックします。

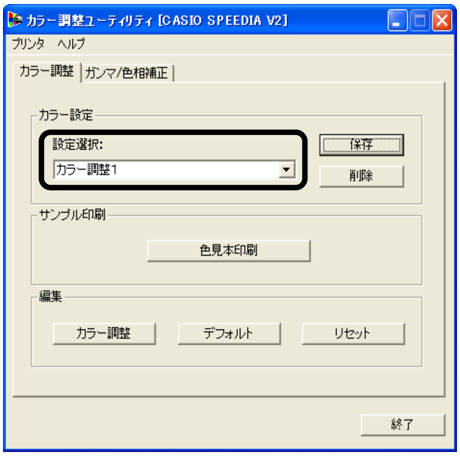
他にも調整したい色がある場合は、❼～❿を繰り返します。

⓫ ［保存］をクリックします。

⓬ 「調整名保存」画面で、設定の名前を入力し、［OK］をクリックします。



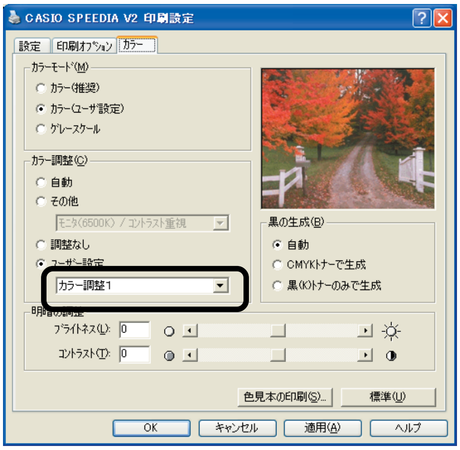
⓭ ［設定選択］に保存したカラー調整名が表示されます。



注 **プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。［設定選択］にカラー調整名が表示されるのを確認し、［終了］をクリックしてください。**

⓮ ［終了］をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［カラー］タブの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❺ ［カラー調整］で［ユーザー設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

注 **プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。［設定選択］にカラー調整名が表示されるのを確認し、［終了］をクリックしてください。**

ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい

カラー調整ユーティリティを使用して、ガンマ値や色相を調整してカラーマッチングすることができます。

注

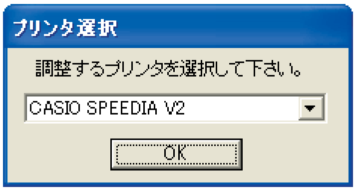
- **カラー調整ユーティリティのセットアップについては、22ページをご覧ください。**
- **プリンタドライバごとに設定を行ってください。**
- **CMYKカラースペースの印刷データに対しては、カラーマッチングは適用されません。**

3章

1 カラー調整ユーティリティで、ガンマ値・色相などを変更します。

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXPでは［すべてのプログラム］）-［CASIO SPEEDIA V2］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

❷ 「プリンタ選択」画面が表示されたら、使用するプリンタを選択し、［OK］をクリックします。



カラー調整ユーティリティが起動します。

メモ **インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。**

❸ ［ガンマ / 色相補正］タブをクリックします。［設定選択］で、補正したいカラー調整モードを選択します。



❹ ［ガンマ値］、［色相値］の各スライドバーの値を変更して調整します。

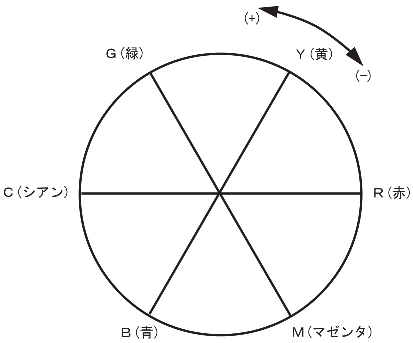


色相スライドバーの説明

R…赤	C…シアン
Y…黄色	B…青
G…緑	M…マゼンタ

メモ

- **［ガンマ値］を上方向に調整するほど明るくなります。**
- **［色相値］は色相環の順方向（＋）または逆方向（－）に各色を調整します。例えば、Y（黄）のスライドバーを（＋）方向に動かすとG（緑）に近づき、（－）方向に動かすとR（赤）に近づきます。**



メモ
- **[プリンタ色相] にチェックを付けると、プリンタの標準の色相に一致させることができ、以下のように印刷します。**

色相	印刷トナー
R	イエロー 50% + マゼンタ 50%
Y	イエロー 100%
G	シアン 50% + イエロー 50%
C	シアン 100%
B	マゼンタ 50% + シアン 50%
M	マゼンタ 100%

❺ ［テスト印刷］をクリックします。



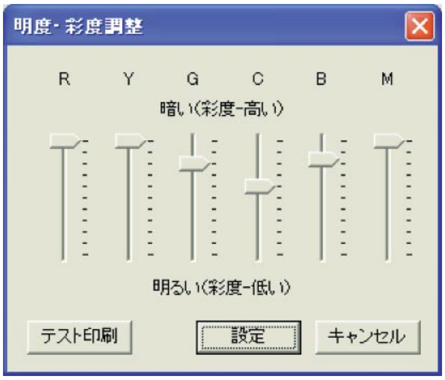
「調整確認サンプル」が印刷されます。

❻ 調整結果を確認します。

明度、彩度を調整する場合
☞ ❼ に進みます。

調整を終了する場合
☞ ❿ に進みます。

❼ ［明度 / 彩度］をクリックします。



「明度 / 彩度」画面が表示されます。

❽ 各スライドバーの値を変更して調整します。

メモ **スライドバーを上方向に調整すると暗くなり、彩度は高くなります。**

❾ ［テスト印刷］をクリックして調整結果を確認し、［設定］をクリックします。

❿ ［保存］をクリックします。

⓫ 「設定名保存」画面で、設定の名前を入力し、［OK］をクリックします。



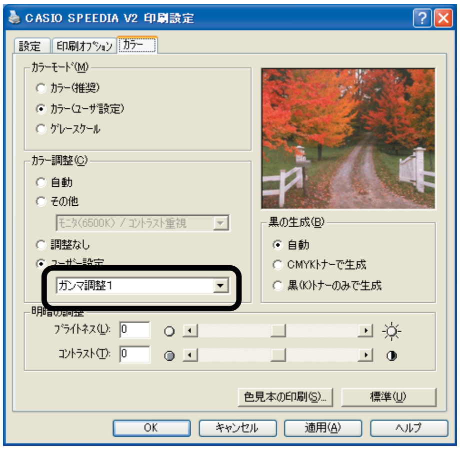
⓬ ［設定選択］に保存したカラー調整名が表示されます。



注 **プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択] にカラー調整名が表示されるのを確認し、[終了] をクリックしてください。**

⓭ ［終了］をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。



❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP では [詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ [カラー] タブの [カラーモード] で [カラー(ユーザ設定)] を選択します。

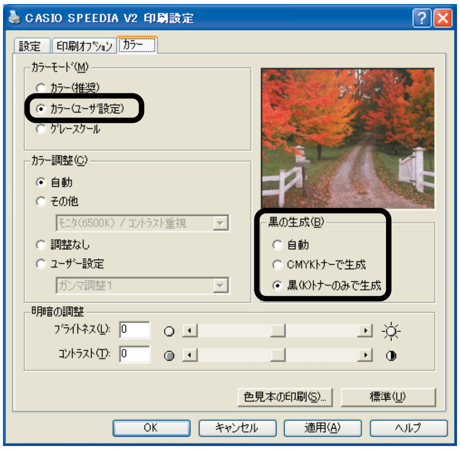
❺ [カラー調整] で [ユーザー設定] にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

注 **プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択] にカラー調整名が表示されるのを確認し、[終了] をクリックしてください。**

黒の部分の仕上りを変更したい

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変えられます。プリンタに内蔵のカラーマッチングで利用できます。

注 **Windows の Image Color Matching では利用できません。**



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［カラー］タブで［カラー（ユーザ指定）］を選択し、［黒の生成］から適当な項目を選択します。

黒の生成

- **自動**
  印刷するドキュメントに合わせて最適な方法で黒を生成します。
- **CMYK トナーで生成**
  イメージ中の黒の生成方法を指定します。
  シアン、マゼンタ、イエロー、黒のトナーで黒を合成します。茶色に近い黒になります。
- **黒（K）トナーのみで生成**
  黒トナーのみで黒を印刷します。

カラーデータをモノクロで印刷したい

印刷データに手を加えることなく、カラーデータをグレースケール（階調のある白黒）で印刷します。



❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［カラー］タブの［カラーモード］で［グレースケール］を選択します。

3章

色見本印刷して希望色の RGB 値を決めたい

色見本印刷はプリンタでRGB色の見本を印刷するためのユーティリティです。印刷された色見本を見て、希望する色を印刷するにはアプリケーションでどのようなRGB色の指定を行えばよいか、確認することができます。

注 色見本印刷のセットアップについては、21 ページをご覧ください。

1　色見本を印刷します。

❶ ［スタート］-［プログラム］（Windows XP では［すべてのプログラム］）-［CASIO SPEEDIA V2］-［色見本印刷ユーティリティ］-［色見本印刷ユーティリティ］を選択します。

色見本印刷ユーティリティを起動すると、シンプル色見本が表示されます。

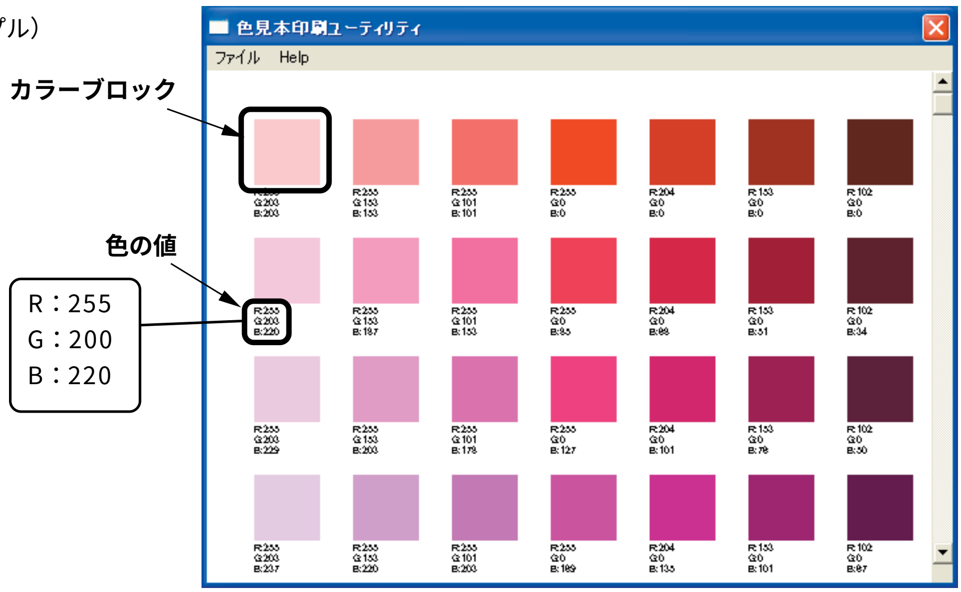
❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ プリンタを選択します。

❹ ［OK］または［印刷］をクリックします。

色見本が 3 ページ印刷されます。

（サンプル）



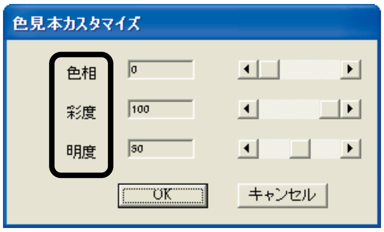
カラーブロック
カラーブロックを使用して、印刷した用紙で表したい特定の色を選びます。

注 色見本には、ご使用のプリンタが出力可能な色のすべてが印刷されるわけではありません。

色の値
各ブロックの下にある番号により、混ぜて各々の特定の濃淡を作る原色、赤 (R)、緑 (G) および青 (B)の量を指定します。その量は、0から255までの数値として示されています。

❺ 印刷された色見本から、印刷したい色を選択し、印刷されている RGB 色値をメモします。

メモ **色見本に印刷したい色がない場合は、以下の手順で色見本のカスタマイズを行います。**



❶ ［ファイル］メニューの［カスタム色見本］を選択します。

❷ 希望の色がモニタ画面で表示されるまで、3つのバーを調整し、[OK]をクリックします。

色相：赤から緑、または青から黄色など、色味を変更します。
彩度：鮮やかさを変更します。
明度：濃さを変更します。

❸ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹ プリンタを選択します。

❺ ［OK］または［印刷］をクリックします。

プリンタから1ページ印刷されます。

❻ 色見本に希望する色が見つからない場合は、手順❶から繰り返します。

2 アプリケーションから希望する色を印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ アプリケーション上で、テキストやグラフィックを選択し、印刷したい色の色見本のRGB値を変更します。

注 **アプリケーション上での色の指定方法は、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。**

❸ 印刷します。

注 **アプリケーションから希望する色を印刷する際、色見本を印刷したときに使用した設定値と同じプリンタドライバ設定値を使用してください。**

色ずれ補正を微調整したい

シアン、マゼンタ、イエロー各色の黒に対する版ずれを色ずれと呼びます。
プリンタは自動色ずれ補正機能により定期的に補正を行っていますが、印刷条件によっては色ずれが気になる場合があります。
用紙送り方向の色ずれについては、自動補正結果に対してさらに手動で微調整することができます。実際の印刷結果で気になる部分を微調整してください。

ここでは、シアンを微調整する手順を説明します。調整したい色が他にもある場合は同様の手順で調整を行ってください。

1 シアンの色ずれを微調整します。

印刷結果をみて用紙送り方向に対してシアンが上方向にずれている場合

❶ 0 を数回押し、［カラー　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を数回押し、［シアン　イチズレ　ビチョウセイ／XX］（XX は現在設定されている値）を表示します。

❸ 2 または 6 を数回押し、現在設定されている値より数字を増やします。

メモ **設定値のプラスは黒を基準として画像が下方向に調整されます。**

❹ 8 を押します。数字の右側に［*］が表示されます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

2 印刷します。

色ずれが気になる場合は上記手順を繰り返してください。

特定の色味を強くしたい、または弱くしたい

プリンタの色味を好みに合わせて調整する場合は、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。
調整は、各色の淡い（Highlight）・濃い（Dark）・中間（Mid-tone）の 3 か所の部分を濃くしたり、薄くしたりすることで指定します。
ここでは、シアンの色の淡い部分を少し濃くする手順について説明します。シアンの他の部分や、他の色を調整したい場合は、それぞれの色について調整を行ってください。

注 **プリントジョブアカウンティングで［ローカルプリント］が［印刷不可］、または［カラー印刷不可］に設定されている場合は印刷できません。**

1 カラー調整パターンを印刷します。

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

❷ 0 を数回押し、［カラー　メニュー］を表示します。

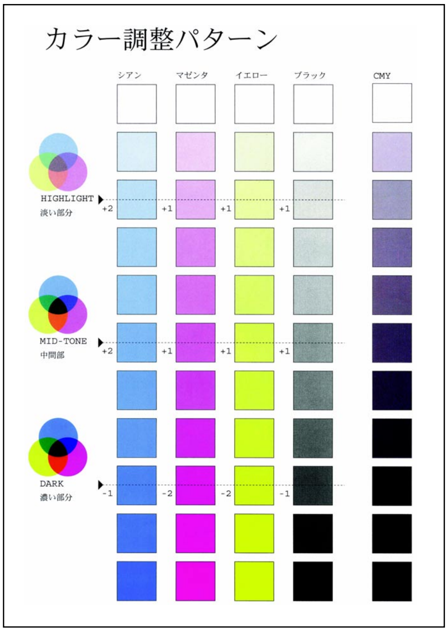
❸ 1 または 5 を数回押し、［カラー　チョウセイ／パターン　インサツ］を表示します。

❹ 3 を押します。

カラー調整パターン印刷が開始されます。

カラー調整パターンには四角が縦 11 行、横 5 列で配置されていて、縦 11 行は色の調子を表しており、［HIGHLIGHT 淡い部分］、［MID-TONE 中間部］、［DARK 濃い部分］とそれぞれの文字右側に破線が印刷されています。また、破線と四角が交差する場所の左下に、［-3］から［+3］までの数字が印刷されています。
横 5 列は左からシアン、マゼンタ、イエロー、ブラック、シアン・マゼンタ・イエローの混色を表しており、［シアン］、［マゼンタ］、［イエロー］、［ブラック］、［CMY］と印刷されています。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。



2 シアンの色の調子を調整します。

淡い部分の調整は、淡い部分（Highlight）の設定値を変更します。

❶ 0 を数回押し、[カラー　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を数回押し、[シアン　HIGHLIGHT／XX]（XXは現在設定されている値）を表示します。

❸ 2 または 6 を数回押し、現在設定されている値より数字を増やします。

メモ **数字を増やすと濃い方向に、減らすと薄い方向に調整されます。**

❹ 3 を押します。数字の右側に［*］が表示されます。

❺ 4 を押し、[オンライン］にします。

3 アプリケーションから印刷します。

印刷結果が好みに合わない場合は手順 1, 2 を繰り返してください。

3
章

～ユーティリティ、添付ファイルについて～

プリントジョブアカウンティングの使用について

プリンタに対してプリントジョブアカウンティングを使用する場合の注意事項です。

ハードディスクおよびフラッシュメモリに最低限必要な空き容量

プリントジョブアカウンティングを使用するためには、ハードディスクの「キョウツウ」パーティション（ハードディスクを搭載しているときのみ）およびフラッシュメモリの「MIX」パーティションの空き容量が以下の条件を満たす必要があります。この条件のとき、ユーザ ID の登録可能数とログの保存可能数は以下のとおりです。

ハードディスク *1			フラッシュメモリ	登録可能ユーザ ID 数 *2	保存可能ログ数 *2
有 / 無	「キョウツウ」パーティション		「MIX」パーティション		
	サイズ	空き容量	空き容量		
無	─	─	1MB 以上	5000ID	約 240 ログ
有	10%以上	2MB 以上	500KB 以上	5000ID	約 500 ログ

*1 ハードディスクは「PCL」、「キョウツウ」、「キョウツウ」の 3 つのパーティションに分割されており、出荷時またはハードディスク初期化時には各パーティションのサイズは下記のように割り当てられます。

PCL =20%（2GB）
キョウツウ =50%（5GB）
キョウツウ =30%（3GB）

*2 ユーザ ID とログは保存領域が同じため、両方の最大値まで保存できるわけではありません。

最大登録可能なユーザID数、および最大保存可能ログ数と必要なメモリ条件

ユーザ ID の最大登録可能数およびログの最大保存可能数とそのときに必要なハードディスクの「キョウツウ」パーティションおよびフラッシュメモリの「MIX」パーティションのサイズは以下のとおりです。

ハードディスク *1			フラッシュメモリ	登録可能ユーザ ID 数 *2	保存可能ログ数 *2
有 / 無	「キョウツウ」パーティション		「MIX」パーティション		
	サイズ	空き容量	空き容量		
無	─	─	4MB 以上	5000ID	約 1700 ログ
有	10%以上	20MB 以上	500KB 以上	5000ID	約 5000 ログ

*1 ユーザ ID とログは保存領域が同じため、両方の最大値まで保存できるわけではありません。

メモ **プリントジョブアカウンティングで「ログを格納するのに十分な領域がありません。」というエラーが表示された場合は以下を行ってください。**

- **ハードディスクの「キョウツウ」パーティションおよびフラッシュメモリの「MIX」パーティションの空き容量を確認します。空き容量を確認する方法は、「ハードディスクおよびフラッシュメモリの空き容量を確認したい」（94 ページ）をご覧ください。**
- **上記のハードディスクおよびフラッシュメモリに最低限必要な空き容量を満たしていない場合は、ハードディスクの「キョウツウ」パーティションおよびフラッシュメモリの空き容量を確保します。空き容量を確保する方法は、「ハードディスクおよびフラッシュメモリの空き容量を確保したい」（95 ページ）をご覧ください。**

～プリンタの動作について～

3
章

省電力モードに入るまでの時間を変更したい（パワーセーブ）

省電力モードに入るまでの時間を長くすると、印刷開始までの時間を短くできる場合があります。

```
パ゜ワーセーブ゛　イコウシ゛カン
60フン　　　　　　　　　　＊
```

「5フン」5分間データを受信しないと省電力モードになります。
「15フン」
「30フン」
*「60フン」
「240フン」

ここでは操作パネルで時間を変更する手順を説明します。

1. 0 を数回押し、［システム　コウセイ　メニュー］を表示します。
2. 1 または 5 を押し、［パワーセーブ　イコウ　ジカン］を表示します。
3. 2 または 6 を押し、目的の値を表示します。
4. 3 を押し、値の右端に［＊］を付けます。
5. 4 を押し、［オンライン］にします。

メモ　**［メンテナンスメニュー］の［パワーセーブ　キノウ］を［ムコウ］にすると省電力モードに入らなくなりますが、定着器を印刷可能温度に保つために電力を消費します。プリンタを使用しないときには電源を OFF にしてください。**

印刷をキャンセルしたい

プリンタで処理中のデータをキャンセルすることができます。

1 プリンタの操作パネルで印刷をキャンセルします。

❶ ⑦を押します。

プリンタは印刷ジョブの最後まで受け取ってキャンセルします。

注

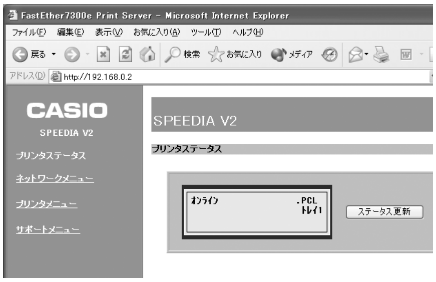
- **プリンタで印刷準備が整ったページはそのまま印刷されます。**
- **[データ　クリアチュウ]が長く続く場合はコンピュータで印刷ジョブを削除してください。**

コンピュータからプリンタの状態を確認したい

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を確認できます。

Web ブラウザを使う場合

注 **TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。**

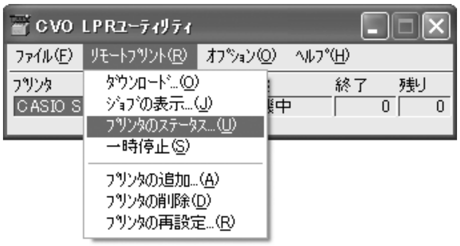


❶ Webブラウザを起動し、[アドレス] にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

CVO LPR ユーティリティを使う場合

TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。



❶ CVO LPR ユーティリティを起動します。

❷ [リモートプリント] メニューの [プリンタのステータス...] または [ジョブの表示...] を選択します。

プリンタの表示パネルの内容が表示されます。

CVO AdminManagerを使う場合

TCP/IPまたはIPX/SPXでネットワークに接続している場合に利用できます。



❶ [Network Device Setup Utility] から [CVO Admin Manager]を起動します。

❷ [ステータス] メニューの [プリンタステータス] を選択します。

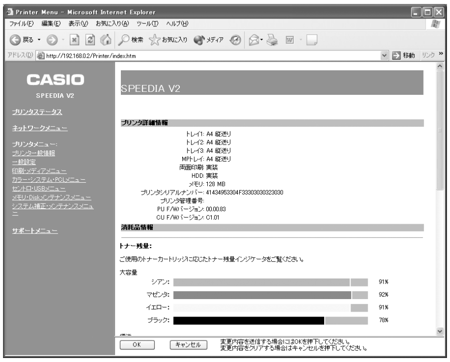
プリンタステータス画面が表示されます。

コンピュータからプリンタの設定を変更したい

プリンタの設定の一部を変更することができます。

Webブラウザを使う場合

注 **TCP/IPでネットワークに接続している場合に利用できます。**



❶ Webブラウザを起動し、［アドレス］にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷ 左のフレームから設定を変更したい項目をクリックします。

❸ 必要な変更をした後、［OK］をクリックします。

❹ ［ユーザ名］に「root」、［パスワード］に「イーサネットアドレスの下6桁」を入力し、［OK］をクリックします。

メモ **イーサネットアドレスは、メニューマップ印刷またはLAN I/Fボードの自己診断テスト印刷で確認できます。**

プリンタ内蔵フォントを確認したい

プリンタに内蔵しているフォントを確認できます。

操作パネルを使う場合

プリンタに標準で内蔵しているフォント名を印刷します。

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

注 **A4 用紙以外で印刷を行うとすべての内容が印刷されないことがあります。**

❷ 0 を数回押し、［インフォメーション　メニュー］を表示します。

❸ 1 または 5 を押し、［PCL　フォント　インサツ／ジッコウ］を表示します。

❹ 3 を押します。

フォント名が印刷されます。

パラレルインタフェースの転送モードを変更したい

コンピュータと転送モードを一致させる場合に変更してください。

双方向セントロを無効にするには

❶ 0 を数回押し、［セントロ　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［ソウホウコウ　セントロ］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、［ムコウ］を表示します。

❹ 3 を押し、値の右端に［＊］を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

❻ 電源を OFF/ON します。

メモ　**電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の 22 ページ）をご覧ください。**

ECP を無効にするには

❶ 0 を数回押し、［セントロ　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［ECP］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、［ムコウ］を表示します。

❹ 3 を押し、値の右端に［＊］を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

❻ 電源を OFF/ON します。

メモ　**電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の 22 ページ）をご覧ください。**

ハードディスクを初期化したい

ハードディスクを初期の状態に戻すことができます。
ハードディスクは3つのパーティションに分割されています。ハードディスクをイニシャライズすると、パーティションも分割し直します。特定のパーティションのみをフォーマットすることもできます。

メモ **ハードディスクのパーティションにはPCL、キョウツウがあります。**

PCL
PCL モードのフォームを格納するエリアです。
キョウツウ
認証印刷、確認印刷でジョブを登録したり、エラーログを格納するエリアです。

注 **ハードディスクを初期化すると、以下の内容が消去されます。初期化しても良いか十分検討してください。**

- **確認印刷、認証印刷で登録したジョブ**
- **登録したフォーム**
- **エラーログ**

操作パネルを使う場合

イニシャライズ

❶ 0 を数回押し、［DISK　メンテナンス］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［HDD　イニシャライズ／ジッコウ］を表示します。

❸ 3 を押し、［ジッコウシマスカ？］を表示します。

❹ 3 を押し、［スグニ　ジッコウシマスカ？］を表示します。

❺ 3 を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。

注 **ここで 7 を押した場合は、次にプリンタの電源を入れたときにイニシャライズが行われます。**

❻ ［デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ］が表示されたら電源を OFF にします。

❼ 電源を ON にします。イニシャライズが行われます。

特定のパーティションのフォーマット

❶ 0 を数回押し、［DISK　メンテナンス］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［HDD　フォーマット］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、目的のパーティションを表示します。

❹ 3 を押し、［ジッコウシマスカ？］を表示します。

❺ 3 を押し、［スグニ　ジッコウシマスカ？］を表示します。

❻ 3 を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。

注 **ここで 7 を押した場合は、次にプリンタの電源を入れたときにフォーマットが行われます。**

❼ ［デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ］が表示されたら電源を OFF にします。

❽ 電源を ON にします。フォーマットが行われます。

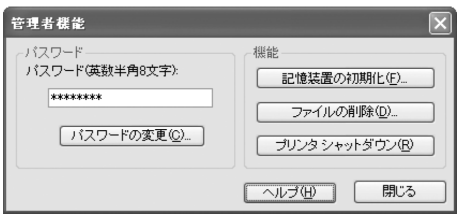
ストレージデバイスマネージャを使う場合

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［CASIO SPEEDIA V2］-［ストレージデバイスマネージャ］-［ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

❷ ［プリンタの検索］画面でプリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

❸ ［閉じる］をクリックします。

❹ 下のウィンドウでプリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［管理者機能］を選択します。



❺ ［現在のパスワード］に管理者パスワードを入力します。デフォルトのパスワードは「PASSWORD」です。

❻ ［記憶装置の初期化を有効にする］にチェックを付け、［記憶装置の初期化（フォーマット）］をクリックします。



3章

❼ イニシャライズする場合は［ディスク全体の初期化］をクリックします。

特定のパーティションをフォーマットする場合はリストからフォーマットしたいパーティションを選択し、［パーティションの初期化］をクリックします。

パーティションの使用目的を変更する場合はリストからフォーマットしたいパーティションを選択し、［パーティションの使用用途］でパーティション種類を選択して［パーティションの初期化］をクリックします。

❽ 初期化確認画面で［はい］をクリックします。

❾ シャットダウン確認画面で［はい］をクリックします。

❿ 完了画面で［OK］をクリックします。

⓫ プリンタの電源を OFF/ON します。

プリンタの操作パネルで IP アドレスを設定したい

プリンタの操作パネルから、プリンタのIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定できます。

注 **IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど、重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談の上、IP アドレスを設定してください。**

メモ **プリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、「CVO Admin Manager」で設定することもできます。「CVO AdminManager」での設定方法は、LAN I/F ボード　ユーザーズマニュアルをご覧ください。**

3 章

❶ 0 を数回押し、［NETWORK　MENU］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［TCP/IP/ENABLE　＊］を表示します。

［TCP/IP/DISABLE　＊］と表示されている場合は、2 または 6 を押して［TCP/IP/ENABLE］を表示し、3 を押して値の右側に［＊］を付けます。

❸ 1 または 5 を押し、［IP　ADDRESS］を表示します。

❹ 2 または 6 を押し、IP アドレスの 1 桁目の値にします。

❺ 3 を押し、値の右端に［＊］を付けます。

❻ 1 を押し、IP アドレスの 2 桁目の値にカーソルを移動します。

以後、❸～❺を繰り返し、［SUBNET　MASK］（サブネットマスク）、［GATEWAY ADDRESS］（ゲートウェイアドレス）を設定します。

❼ 電源を OFF/ON します。

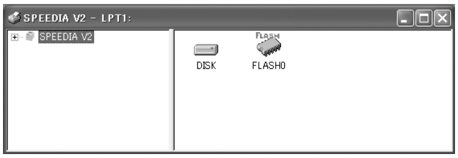
メモ **電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の 22 ページ）をご覧ください。**

ハードディスクやフラッシュメモリの空き容量を確認したい

ハードディスクやフラッシュメモリの各パーティションの空き容量を確認することができます。

メモ　「ストレージデバイスマネージャ」のセットアップについては、20 ページをご覧ください。

1. ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［CASIO SPEEDIA V2］-［ストレージデバイスマネージャ］-［ストレージデバイスマネージャ］を選択します。
2. ［プリンタの検索］画面でプリンタを接続しているポートを選択し、[開始] をクリックします。
3. ［終了］をクリックします。
4. ［閉じる］をクリックします。
5. 下のウィンドウでプリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［リソースを表示する］を選択します。



6. ハードディスクの場合は［DISK］を、フラッシュメモリの場合は[FLASH0]を選択します。

   注　ハードディスクが搭載されていない場合は、［DISK］は表示されません。

7. ［表示］メニューから［詳細］を選択します。

名前	サイズ	空き領域	ロケーション	用途
ボリューム 0:	3000868864	3000836096	HDD0	PCL
ボリューム 1:	4001161216	4000686080	HDD0	COMMON
ボリューム %dis...	3006750720	2991342592	HDD0	PS

8. 用途欄にパーティションの種別が表示され、空き容量欄にパーティション毎の空き容量が Byte 単位で表示されます。

ハードディスクやフラッシュメモリの空き容量を確保したい

ハードディスクやフラッシュメモリの空き容量を確保するにはいくつかの方法があります。

ハードディスクの場合

ハードディスクの不要なジョブを削除する

「確認印刷」、「認証印刷」または「プリンタに保存」指定をした印刷ジョブが、ハードディスクの「キョウツウ」パーティションに残ったままになっていると、ハードディスクの容量を圧迫します。これらのジョブを削除することによって、空き容量を確保することができます。「複数部数の文書を最初に確認してから印刷したい（確認印刷）」（49ページ）、「パスワードを入力してから印刷したい（認証印刷）」（51ページ）、「プリンタのハードディスクにジョブをスプールして印刷したい」（54ページ）をご覧ください。

注 **「キョウツウ」パーティションの空き容量が確保されます。「PCL」パーティションの空き容量は変わりません。**

ハードディスクのパーティションサイズを変更する

使用していないパーティションのサイズを小さくすることにより、目的のパーティションの空き容量を確保することができます。

注
- **パーティションのサイズを変更すると、以下の内容も消去されます。消去されてもよいか十分検討してください。**
  - **・「確認印刷」、「認証印刷」、「プリンタに保存」で登録したジョブ**
  - **・登録したフォーム**
- **プリントジョブアカウンティングにプリンタがすでに追加されている場合は、パーティションのサイズを変更する前に、プリントジョブアカウンティングに関する情報をプリンタのハードディスクから一旦削除する必要があります。このために、ログの収得を終了し、プリントジョブアカウンティングからプリンタを削除してください。プリンタの削除方法は、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。**

❶ 0を押し、[DISK　メンテナンス] を表示します。

❷ 1または5を押し、[パーティション　サイズ／ジッコウ] を表示します。

❸ 3を押し、[PCL／キョウツウ] を表示します。

❹ 1または5を押し、サイズを変更したいパーティションの下にカーソルを移動します。

❺ 2または6を押し、サイズを変更します。サイズは全容量に対する割合（%）で指定します。

❻ 3を押し、[ジッコウシマスカ？] を表示します。

❼ 3を押し、[スグニ　ジッコウシマスカ？] を表示します。

❽ 3を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。

注 **ここで7を押した場合は、次にプリンタの電源を入れたときにサイズの変更が行われます。**

❾ [デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ]が表示されたら電源をOFFしてください。

❿ 電源をONにします。パーティションのサイズが変更されます。

ハードディスクの初期化をします

ハードディスクを初期の状態に戻すことができます。
ハードディスクの初期化を行う場合は、「ハードディスクを初期化したい」（90ページ）をご覧ください。

フラッシュメモリの場合

フラッシュメモリの初期化をします

フラッシュメモリを初期の状態に戻すことができます。

注

- **フラッシュメモリを初期化すると、以下の内容も消去されます。消去されてもよいか十分検討してください。**
  - **・登録したフォーム**
- **プリントジョブアカウンティングにプリンタがすでに追加されている場合は、パーティションのサイズを変更する前に、プリントジョブアカウンティングに関する情報をプリンタのハードディスクから一旦削除する必要があります。このために、ログの収得を終了し、プリントジョブアカウンティングからプリンタを削除してください。プリンタの削除方法は、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。**

❶ 0を押し、［メモリメニュー］を表示します。

❷ 1または5を押し、［FLASH イニシャライズ／ジッコウ］を表示します。

❸ 3を押し、［ジッコウシマスカ？］を表示します。

❹ 3を押し、［スグニ　ジッコウシマスカ？］を表示します。

❺ 3を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。

注 **ここで7を押した場合は、次にプリンタの電源を入れたときにサイズの変更が行われます。**

❻ ［デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ］が表示されたら電源を OFF してください。

❼ 電源を ON にします。パーティションのサイズが変更されます。

～プリンタの設定項目について～

プリンタの設定項目一覧

「設定値」の網かけは初期の値です。
◎：プリンタドライバの設定が優先
○：プリンタの設定が優先またはプリンタで設定が必要
－：プリンタドライバ使用時は無効

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
インサツ　ジョブ メニュー*	パスワード セッテイ	****	認証印刷、確認印刷のパスワードを4桁の数字(0～9)で設定します。	○
	ジョブ セレクト	ジョブ　ナシ スベテノ　ジョブ （ファイル名）	印刷を行うジョブを設定します。 「ジョブナシ」以外は印刷可能なファイルがあるときに表示します。	○
インフォメーション メニュー	メニューマップ インサツ	ジッコウ	メニューリストを印刷します。	－
	ファイルリスト インサツ	ジッコウ	ジョブファイルリストを印刷します。	－
	PCL　フォント インサツ	ジッコウ	PCLのフォントリストを印刷します。	－
	DEMO1	ジッコウ	デモ印刷をします。	－
	エラーログ インサツ	ジッコウ	エラーログを印刷します。	－
シャットダウン メニュー	シャットダウン スタート*	ジッコウ	ファイルシステム保護のために電源オフシーケンスを行います。 *：オプションのハードディスク装着時に表示。	○
インサツ　メニュー	コピーマイスウ	1 ～ 999	コピー枚数を設定します。	◎
	リョウメン インサツ*	オン オフ	両面印刷を指定します。 *：オプションの両面印刷ユニット装着時に表示。	◎
	トジカタ*	ヨコトジ タテトジ	両面印刷の綴じ方を指定します。 *：オプションの両面印刷ユニットを装着し、［リョウメン　インサツ］が［オン］のときに表示。	◎
	シュツリョク ビン	フェイス　アップ フェイス　ダウン	排出先を設定します。	◎
	ジョブ　オフセット	オン オフ	ジョブオフセットをするかどうかを設定します。	○
	キュウシ　トレイ	トレイ1 トレイ2* トレイ3* MP　トレイ	給紙トレイを選択します。 *：トレイ2，3は、オプションの拡張ペーパフィーダセット装着時に表示。	◎
	ジドウ　トレイ キリカエ	オン オフ	自動トレイ切替をするかどうか設定します。	◎
	トレイ　センタ クジュンジョ	シタ　ホウコウ ウエ　ホウコウ キュウシ　トレイ	自動トレイ選択/自動トレイ切り換え時の、選択順序を指定します。	
	MP　トレイ　ノ ツカイカタ	トレイ　ト　シテ サイユウセン ヨウシチガイ　ノ　トキ シヨウシナイ	マルチパーパストレイの使い方を設定します。	
	ヨウシチェック	ユウコウ ムコウ	用紙サイズのチェックをするかどうか設定します。	◎
	OHP　ケンシュツ	ユウコウ ムコウ	OHP自動検出機能の有効/無効を切り換えます。	

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
インサツ　メニュー	カイゾウド	600×1200DPI 600DPI	解像度を選択します。	◎
	トナーセーブモード	オン オフ	トナーセーブモードの有効/無効を切り替えます。	
	モノクロ　インサツ　ソクド	ジドウ カラー　インサツ　ソクド フツウ　インサツ　ソクド	モノクロ印刷速度を設定します。 ［カラー　インサツ　ソクド］はカラーの印刷速度になります。 ［フツウ　インサツ　ソクド］はモノクロの印刷速度になります。	○
	インサツ　ホウコウ	タテ ヨコ	印刷方向を設定します。	◎
	1ページ　ギョウスウ	5　ギョウ ～ 60　ギョウ ～ 64　ギョウ ～ 128　ギョウ	1ページに印刷できる行数を設定します。	―
	ヘンシュウ　サイズ	カセット　ヨウシ　サイズ LETTER EXECUTIVE LEGAL14 LEGAL13.5 LEGAL13 A4 A5 A6 B5 カスタム COM-9　ENVELOPE COM-10　ENVELOPE MONARCH　ENVELOPE DL　ENVELOPE C5　ENVELOPE ハガキ オウフクハガキ フウトウ1 フウトウ2 フウトウ3 フウトウ4	コンピュータから用紙サイズを指定しなかった場合の用紙の編集サイズを設定します。［カセット　ヨウシ　サイズ］を選択すると、現在選択されているトレイの用紙サイズを編集サイズとします。	―
メディア　メニュー	トレイ1　メディアタイプ	フツウシ レターヘッド OHP ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ コウタクシ	トレイ1の用紙種類を設定します。	◎

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
メディア　メニュー	トレイ1　メディウェイト	ジドウ ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ ゴクアツイカミ	トレイ1の用紙厚さを設定します。	◎
	トレイ2　メディアタイプ*	フツウシ レターヘッド ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ コウタクシ	トレイ2の用紙種類を設定します。 *：オプションの拡張ペーパフィーダセット装着時に表示。	◎
	トレイ2　メディアウェイト*	ジドウ ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ ゴクアツイカミ	トレイ2の用紙厚さを設定します。 *：オプションの拡張ペーパフィーダセット装着時に表示。	◎
	トレイ3　メディアタイプ*	フツウシ レターヘッド ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ コウタクシ	トレイ3の用紙種類を設定します。 *：オプションの拡張ペーパフィーダセット装着時に表示。	◎
	トレイ3　メディアウェイト*	ジドウ ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイガミ ゴクアツイカミ	トレイ3の用紙厚さを設定します。 *：オプションの拡張ペーパフィーダセット装着時に表示。	◎
	MP　トレイヨウシサイズ	A4 A5 A6 B5 LEGAL14 LEGAL13.5 LEGAL13 LETTER EXECUTIVE カスタム COM-9　ENVELOPE COM-10　ENVELOPE MONARCH　ENVELOPE DL　ENVELOPE C5　ENVELOPE ハガキ オウフクハガキ フウトウ1 フウトウ2 フウトウ3 フウトウ4	マルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。	○

3
章

3章

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
メディア　メニュー	MP トレイ メディアタイプ	フツウシ レターヘッド OHP ラベルシ ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ コウタクシ	マルチパーパストレイの用紙種類を設定します。	◎
	MP トレイ メディアウェイト	ジドウ ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ ゴクアツイカミ	マルチパーパストレイの用紙厚さを設定します。	◎
	カスタムヨウシ サイズ	インチ ミリメートル	カスタム用紙を設定するときの単位を設定します。	◎
	ヨウシハバ サイズ	76　ミリメートル ≀ 210　ミリメートル ≀ 216　ミリメートル	カスタム用紙の用紙幅を設定します。 「カスタムヨウシ　サイズ」で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎
	ヨウシナガサ サイズ	127　ミリメートル ≀ 297　ミリメートル ≀ 1200　ミリメートル	カスタム用紙の用紙長を設定します。 「カスタムヨウシ　サイズ」で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎
カラー　メニュー	ジドウ　ノウド ホセイ　モード	ジドウ シュドウ	濃度補正と階調補正を自動で行うか設定します。	
	ノウド　ホセイ	ジッコウ	実行を選択すると、プリンタは直ちに濃度補正を行います。アイドル状態で実行してください。	
	カラー　チョウセイ	パターン　インサツ	カラー調整パターンを印刷します。	
	シアン HIGHLIGHT	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアンの淡い部分(Highlight)の色の調子を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。	
	シアン　MID-TONE	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアンの中間部(Mid-tone)の色の調子を調整します。	
	シアン　DARK	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアンの濃い部分(Dark)の色の調子を調整します。	

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
カラー　メニュー	マゼンタ HIGHLIGHT	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタの淡い部分(Highlight)の色の調子を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。	
	マゼンタ　MID-TONE	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタの中間部(Mid-tone)の色の調子を調整します。	
	マゼンタ　DARK	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタの濃い部分(Dark)の色の調子を調整します。	
	イエロー HIGHLIGHT	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエローの淡い部分(Highlight)の色の調子を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。	
	イエロー　MID-TONE	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエローの中間部(Mid-tone)の色の調子を調整します。	
	イエロー　DARK	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエローの濃い部分(Dark)の色の調子を調整します。	
	ブラック HIGHLIGHT	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラックの淡い部分(Highlight)の色の調子を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。	
	ブラック　MID-TONE	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラックの中間部(Mid-tone)の色の調子を調整します。	

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
カラー　メニュー	ブラック　DARK	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラックの濃い部分(Dark)の色の調子を調整します。	
	シアン　ノウド	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアンの濃度を調整します。 通常は使用しないでください。	
	マゼンタ　ノウド	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタの濃度を調整します。 通常は使用しないでください。	
	イエロー　ノウド	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエローの濃度を調整します。 通常は使用しないでください。	
	ブラック　ノウド	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラックの濃度を調整します。 通常は使用しないでください。	
	ジドウ　イロズレ　ホセイ	ジッコウ	このメニューを実行すると、プリンタは自動色ずれ補正動作を実行します。アイドル状態で実行してください。	○
	シアン　イロズレ　ビチョウセイ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアンの画像位置ズレを微調整します。	
	マゼンタ　イロズレ　ビチョウセイ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタの画像位置ズレを微調整します。	
	イエロー　イロズレ　ビチョウセイ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエローの画像位置ズレを微調整します。	

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
カラー　メニュー	UCR	スクナイ フツウ オオイ	カラー印刷するときの墨版（黒）の量を選択できます。墨版の量を多くすると他の3色のトナー量の節約にもなります。	
	CMY　100% ノウド	ムコウ ユウコウ	CMY100%階調値に対する100%出力を有効とするかどうかを選択します。	
システム　コウセイ メニュー	パワーセーブ イコウジカン	5　フン 15　フン 30　フン 60　フン 240　フン	省電力モードに入るまでの時間を設定します。	○
	ドウサモード	ジドウ PCL	プリント言語を選択します。［ジドウ］のままお使いください。	○
	アラーム　カイ ジョ	オン ジョブ	復旧可能エラー表示の解除タイミングを設定します。 ［オン］は「オンライン」スイッチを押すまでエラーを表示します。［ジョブ］は次のジョブを受信するまでエラーを表示します。	○
	エラー　ジドウ カイジョ	オン オフ	メモリオーバフロー発生時、自動的にプリンタを復旧させるかを設定します。	○
	マニュアル タイムアウト	60　ビョウ 30　ビョウ オフ	手差し印刷時の用紙がセットされるのを待つ時間を設定します。	○
	タイムアウト インサツ	オフ 5　ビョウ 〜 40　ビョウ 〜 300　ビョウ	データを受信しなくなってから強制印刷するまでの時間を設定します。	○
	トナーフソク インサツケイゾク	ケイゾク チュウシ	［トナー　フソク］が表示されたときに印刷を継続させるかどうか設定します。 チュウシの場合は［***　トナーフソク］(***はトナー色）が表示されるとオフライン状態になります。	○
	ジャム　リカバー	オン オフ	紙づまりの後、つまったページから印刷するかどうか設定します。	○
	ゲンゴ	ニホンゴ エイゴ	操作パネルの表示言語を設定します。	○

3章

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
PCL　エミュレーション	シヨウ　フォント	ナイゾウ　フォント DIMMOフォント* ダウンロード　フォント	使用するフォントの場所を指定します。［ダウンロードフォント］はRAMにフォントがダウンロードされている場合に表示されます。	−
	フォント　No.	I000* ～ C001 ～	使用するフォントの番号を選択します。	−
	フォント　ピッチ	0.44 CPI ～ 10.00 CPI ～ 99.99 CPI	フォントの幅を設定します。 （単位：character/inch） ［フォントNo.］で選択されたフォントが固定スペーシングのアウトラインフォントの場合に表示されます。	−
	フォント　サイズ	4.00　ポイント ～ 12.00　ポイント ～ 999.75　ポイント	フォントの高さを設定します。 （単位：ポイント） ［フォントNo.］で選択されたフォントが比例スペーシングのアウトラインフォントの場合に表示されます。	−
	シンボルセット	WIN3.1J* ～	シンボルセットを選択します。	−
	A4　インジ　ハバ	78　ケタ 80　ケタ	A4用紙の自動改行する桁数を設定します。	−
	ハクシ　ページ　ジョガイ	オフ オン	空白ページを印刷しないようにするか設定します。	−
	CR　ドウサ	CR　ノミ CR+LF	CRコード受信時の動作を設定します。	−
	LF　ドウサ	LF　ノミ LF+CR	LFコード受信時の動作を設定します。	−
	インサツ　リョウイキ	ノーマル 1/5　インチ 1/6　インチ	用紙の印刷不可能領域を設定します。	−
	イメージ　クロ　センタク	コンゴウ　クロ タンショク　クロ	イメージデータの黒をCMYK混色で印刷するか、ブラックトナーのみで印刷するか設定します。	◎
	ペンハバ　ホセイ	オン オフ	細い線を見えるように補正します。	◎
セントロ　メニュー	セントロ	ユウコウ ムコウ	パラレルインタフェースの有効／無効を設定します。	○
	ソウホウコウ　セントロ	ユウコウ ムコウ	双方向通信の有効／無効を設定します。	○
	ECP	ユウコウ ムコウ	ECPモードの有効／無効を設定します。	○
	ACK　ハバ	セマイ フツウ ヒロイ	互換モードのACK幅を設定します。	○
	ACK/BUSY　タイミング	ACK IN BUSY ACK WHILE BUSY	互換モードのBUSY信号とACK信号の出力順序を設定します。	○
	I-PRIME	3　マイクロビョウ 50　マイクロビョウ ムコウ	I-PRIME信号の有効時間／無効を設定します。	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
USB　メニュー	USB	ユウコウ ムコウ	USBインタフェースの有効／無効を設定します。	○
	ソフト　リセット	ユウコウ ムコウ	ソフトリセットコマンドの有効／無効を設定します。	○
NETWORK MENU	TCP/IP	ENABLE DISABLE	TCP/IPプロトコルの有効／無効を設定します。TCP/IP、NETWARE、NETBEUIすべてを同時にDISABLEに設定しないでください。	○
	NETWARE	ENABLE DISABLE	NETWAREプロトコルの有効／無効を設定します。TCP/IP、NETWARE、NETBEUIすべてを同時にDISABLEに設定しないでください。	○
	NETBEUI	ENABLE DISABLE	NetBEUIプロトコルの有効／無効を設定します。TCP/IP、NETWARE、NETBEUIすべてを同時にDISABLEに設定しないでください。	○
	FRAME　TYPE	AUTO 802.2 802.3 ETHER-II SNAP	フレームタイプを設定します。	○
	DHCP/BOOTP	ENABLE DISABLE	DHCP/BOOTPからIPアドレスを取得するかどうか設定します。	○
	RARP	ENABLE DISABLE	RARPからIPアドレスを取得するかどうか設定します。	○
	IP　ADDRESS	xxx.xxx.xxx.xxx	IPアドレスを設定します。	○
	SUBNET　MASK	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定します。	○
	GETEWAY ADDRESS	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイを設定します。	○
	PRINT SETTINGS	ON OFF	ネットワークのメニューマップ印刷をするかどうかを設定します。	−
	INITIALIZE	ON OFF	ネットワークメニューのイニシャライズを行うかどうかを設定します。	○
メモリ　メニュー	ジュシン　バッファ　サイズ	ジドウ 0.5MB 1MB 2MB 4MB 8MB 16MB 32MB	受信バッファサイズを設定します。 装着しているメモリ容量により設定値が異なります。	○
	FLASH　イニシャライズ	ジッコウ	FLASHメモリのイニシャライズを行います。	○
DISK　メンテナンス*	HDD　イニシャライズ	ジッコウ	ハードディスクのパーティション分割を行い、各パーティションをフォーマットします。	○
	パーティションサイズ	ジッコウ	パーティションサイズの変更を行います。	
	PCL/キョウツウ/キョウツウ	nnn%/　mmm%　lll%	変更後のパーティションサイズを割合で指定します。	
	HDD　フォーマット	PCL キョウツウ キョウツウ	指定パーティションのフォーマットを行います。	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
システム　ホセイ メニュー	X　ホセイ	0.00　ミリメートル +0.25　ミリメートル ～ +2.00　ミリメートル -2.00　ミリメートル ～ -0.25　ミリメートル	全体の印刷位置を0.25mm単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○
	Y　ホセイ	0.00　ミリメートル +0.25　ミリメートル ～ +2.00　ミリメートル -2.00　ミリメートル ～ -0.25　ミリメートル	全体の印刷位置を0.25mm単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○
	リョウメンインサツ　X　ホセイ	0.00　ミリメートル +0.25　ミリメートル ～ +2.00　ミリメートル -2.00　ミリメートル ～ -0.25　ミリメートル	両面印刷の裏面全体の印刷位置を0.25mm単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○
	リョウメンインサツ　Y　ホセイ	0.00　ミリメートル +0.25　ミリメートル ～ +2.00　ミリメートル -2.00　ミリメートル ～ -0.25　ミリメートル	両面印刷の裏面全体の印刷位置を0.25mm単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○
	トレイ1　リーガル14　ヨウシ	LEGAL14 LEGAL13.5	トレイ1のリーガル用紙のサイズを設定します。	○
	トレイ1　A5/A6　ヨウシ	A5/A6 ハガキ	トレイ1のA5/A6用紙または往復はがき/はがきを設定します。	○
	トレイ2　リーガル14　ヨウシ*	LEGAL14 LEGAL13.5	トレイ2のリーガル用紙のサイズを設定します。 *：オプションの拡張ペーパフィーダセット装着時に表示。	○
	トレイ3　リーガル14　ヨウシ*	LEGAL14 LEGAL13.5	トレイ3のA3ノビ用紙のサイズを設定します。 *：オプションの拡張ペーパフィーダセット装着時に表示。	○
	PCL　トレイ2 ID#*	1 ～ 5 ～ 59	PCLコマンドでの給紙先指定コマンドで、トレイ2指定の＃を指定します。 *：オプションの拡張ペーパフィーダセット装着時に表示。	○
	PCL　トレイ3 ID#*	1 ～ 20 ～ 59	PCLコマンドでの給紙先指定コマンドで、トレイ3指定の＃を指定します。 *：オプションの拡張ペーパフィーダセット装着時に表示。	○
	PCL　MP　トレイ　ID#	1 ～ 4 ～ 59	PCLコマンドでの給紙先指定コマンドで、マルチパーパストレイ指定の＃を指定します。	○
	ヘキサ　ダンプ	ジッコウ	16進ダンプで印刷します。16進ダンプの印刷を終了するには、電源をOFFにします。	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
メンテナンス　メニュー	EEPROM　リセット	ジッコウ	メニューの設定値を初期化します。	○
	メニュー　セッテイヲ　ホゾン	ジッコウ	現在のメニュー設定を保存します。	
	ホゾンシタ　メニュー　セッテイニモドス	ジッコウ	保存しているメニュー設定に変更します。(保存しているメニュー設定があるときに表示されます。)	
	パワーセーブ　キノウ	ユウコウ ムコウ	印刷しないとき、省電力状態にするどうか設定します。省電力状態に移行するまでの時間は［システムコウセイメニュー］の［パワーセーブ　イコウジカン］で設定します。	○
	フツウシ　ブラック　セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。かすれる場合に値を変更します。	○
	フツウシ　カラー　セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。かすれる場合に値を変更します。	○
	OHP　ブラック　セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。OHPシートに印刷してかすれる場合に値を変更します。	○
	OHP　カラー　セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。OHPシートに印刷してかすれる場合に値を変更します。	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
ジュミョウ　メニュー	トータル　ページ　カウント	nnnnnn	総印刷枚数を表示します。	−
	トレイ1　ページ　カウント	nnnnnn	トレイ1の総印刷枚数を表示します。	−
	トレイ2　ページ　カウント*	nnnnnn	トレイ2の総印刷枚数を表示します。 *：オプションの拡張ペーパフィーダセット装着時に表示。	−
	トレイ3　ページ　カウント*	nnnnnn	トレイ3の総印刷枚数を表示します。 *：オプションの拡張ペーパフィーダセット装着時に表示。	−
	MPトレイ　ページ　カウント	nnnnnn	マルチパーパストレイの総印刷枚数を表示します。	−
	カラー　ページ　カウント	nnnnnn	カラーページ印刷を行ったページ数を表示します。	
	モノクロ　ページ　カウント	nnnnnn	モノクロページ印刷を行ったページ数を表示します。	
	ブラック　ドラム　ユニット	nnnnnn　イメージ	黒のドラムの残り寿命を表示します。	−
	シアン　ドラム　ユニット	nnnnnn　イメージ	シアンのドラムの残り寿命を表示します。	−
	マゼンタ　ドラム　ユニット	nnnnnn　イメージ	マゼンタのドラムの残り寿命を表示します。	−
	イエロー　ドラム　ユニット	nnnnnn　イメージ	イエローのドラムの残り寿命を表示します。	−
	ベルト ユニット	nnnnnn　イメージ	ベルトの残り寿命を表示します。	−
	テイチャクキ　ユニット	nnnnnn　プリント	定着器の残り寿命を表示します。	−
	ブラック　トナー　ザンリョウ	15K=xxx% 7.5K=xxx%	黒のトナーの残量を表示します。	−
	シアン　トナー　ザンリョウ	15K=xxx% 7.5K=xxx%	シアンのトナーの残量を表示します。	−
	マゼンタ　トナー　ザンリョウ	15K=xxx% 7.5K=xxx%	マゼンタのトナーの残量を表示します。	−
	イエロー　トナー　ザンリョウ	15K=xxx% 7.5K=xxx%	イエローのトナーの残量を表示します。	−

* トナー残量は目安です。15Kは大容量トナーセット、7.5Kは通常のトナーセットを示します。ドラムセットの交換時に使用途中のトナーセットを付けると、正しい残量は表示されません。

現在の設定を確認します（メニューマップ印刷）

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

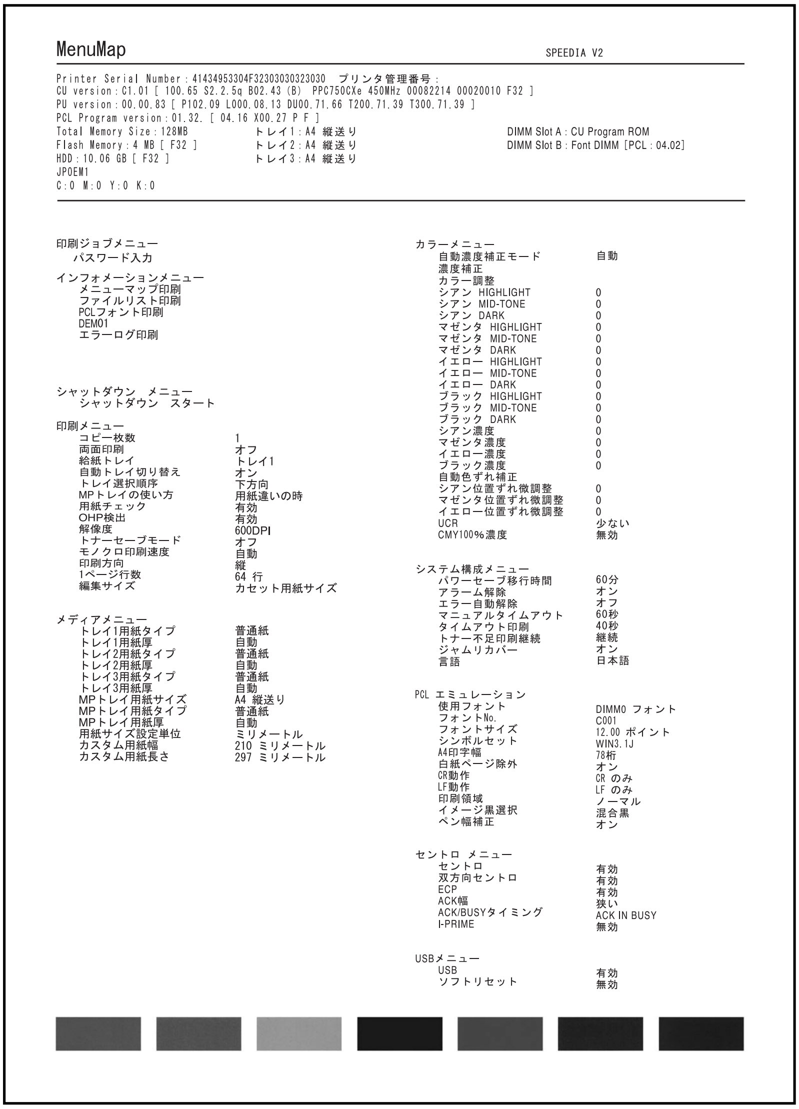
❷ 0 を数回押し、［インフォメーション　メニュー］を表示します。

❸ 1 または 5 を押し、［メニューマップ　インサツ／ジッコウ］を表示します。

❹ 3 を押します。

メニューマップ印刷が開始されます。

（サンプル）



MenuMap　　SPEEDIA V2

Printer Serial Number : 41434953304F32303030323030　プリンタ管理番号 :
CU version : C1.01 [100.65 S2.2.5q B02.43 (B) PPC750CXe 450MHz 00082214 00020010 F32]
PU version : 00.00.83 [P102.09 L000.08.13 DU00.71.66 T200.71.39 T300.71.39]
PCL Program version : 01.32. [04.16 X00.27 P F]
Total Memory Size : 128MB　　トレイ1 : A4 縦送り　　DIMM Slot A : CU Program ROM
Flash Memory : 4 MB [F32]　　トレイ2 : A4 縦送り　　DIMM Slot B : Font DIMM [PCL : 04.02]
HDD : 10.06 GB [F32]　　トレイ3 : A4 縦送り
JPOEM1
C:0 M:0 Y:0 K:0

印刷ジョブメニュー
　パスワード入力

インフォメーションメニュー
　メニューマップ印刷
　ファイルリスト印刷
　PCLフォント印刷
　DEM01
　エラーログ印刷

シャットダウン　メニュー
　シャットダウン　スタート

印刷メニュー	
コピー枚数	1
両面印刷	オフ
給紙トレイ	トレイ1
自動トレイ切り替え	オン
トレイ選択順序	下方向
MPトレイの使い方	用紙違いの時
用紙チェック	有効
OHP検出	有効
解像度	600DPI
トナーセーブモード	オフ
モノクロ印刷速度	自動
印刷方向	縦
1ページ行数	64 行
編集サイズ	カセット用紙サイズ

メディアメニュー	
トレイ1用紙タイプ	普通紙
トレイ1用紙厚	自動
トレイ2用紙タイプ	普通紙
トレイ2用紙厚	自動
トレイ3用紙タイプ	普通紙
トレイ3用紙厚	自動
MPトレイ用紙サイズ	A4 縦送り
MPトレイ用紙タイプ	普通紙
MPトレイ用紙厚	自動
用紙サイズ設定単位	ミリメートル
カスタム用紙幅	210 ミリメートル
カスタム用紙長さ	297 ミリメートル

カラーメニュー	
自動濃度補正モード	自動
濃度補正	
カラー調整	
シアン HIGHLIGHT	0
シアン MID-TONE	0
シアン DARK	0
マゼンタ HIGHLIGHT	0
マゼンタ MID-TONE	0
マゼンタ DARK	0
イエロー HIGHLIGHT	0
イエロー MID-TONE	0
イエロー DARK	0
ブラック HIGHLIGHT	0
ブラック MID-TONE	0
ブラック DARK	0
シアン濃度	0
マゼンタ濃度	0
イエロー濃度	0
ブラック濃度	0
自動色ずれ補正	
シアン位置ずれ微調整	0
マゼンタ位置ずれ微調整	0
イエロー位置ずれ微調整	0
UCR	少ない
CMY100%濃度	無効

システム構成メニュー	
パワーセーブ移行時間	60分
アラーム解除	オン
エラー自動解除	オフ
マニュアルタイムアウト	60秒
タイムアウト印刷	40秒
トナー不足印刷継続	継続
ジャムリカバー	オン
言語	日本語

PCL エミュレーション	
使用フォント	DIMM0 フォント
フォントNo.	C001
フォントサイズ	12.00 ポイント
シンボルセット	WIN3.1J
A4印字幅	78桁
白紙ページ除外	オン
CR動作	CR のみ
LF動作	LF のみ
印刷領域	ノーマル
イメージ黒選択	混合黒
ペン幅補正	オン

セントロ メニュー	
セントロ	有効
双方向セントロ	有効
ECP	有効
ACK幅	狭い
ACK/BUSYタイミング	ACK IN BUSY
I-PRIME	無効

USBメニュー	
USB	有効
ソフトリセット	無効

設定値を変更します

❶ 0 を押し、設定する「カテゴリ」を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、設定する「項目」を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、「設定値」を表示します。

❹ 3 を押し、設定値の右側に［＊］を付けます。

メモ **FLASH イニシャライズ、HDD イニシャライズ、パーティション、HDD フォーマットの設定値の変更では「ジッコウシマスカ？」と表示されます。実行してもよいかもう一度ご確認ください。**
実行する場合は 3 を押します。続いて「スグニジッコウシマスカ？」と表示されます。
実行する場合は 3 を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。［デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ］が表示されたら電源を OFF/ON します。各変更が行われます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

注 **「セントロメニュー」、「USB メニュー」、「NETWORK MENU」カテゴリの設定値を変更したときは、電源を OFF/ON してください。**

現在のメニュー設定を保存します

プリンタの操作パネルでの設定を保存できます。

❶ (0)を数回押し、［メンテナンス　メニュー］を表示します。

❷ (1)または(5)を押し、［メニュー　セッテイヲ　ホゾン／ジッコウ］を表示します。

❸ (3)を押し、［ジッコウシマスカ？］を表示します。

❹ (3)を押します。

設定値が保存されます。

メモ　現在の設定を、保存されている設定に変更することができます。

❶ (0)を数回押し、［メンテナンス　メニュー］を表示します。

❷ (1)または(5)を押し、［ホゾンシタ　メニュー　セッテイニ　モドス／ジッコウ］を表示します。

❸ (3)を押し、［ジッコウシマスカ？］を表示します。

❹ (3)を押します。

設定値が、保存されている設定に変更されます。

設定値を初期化します

❶ 0 を数回押し、［メンテナンス　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［EEPROM　リセット／ジッコウ］を表示します。

❸ 3 を押します。

注 **「NETWORK MENU」カテゴリの初期化はカテゴリ内の［INITIALIZE］で行ってください。**

4 困ったときには

操作パネルのメッセージ

プリンタの操作パネルに表示されるメッセージと対処方法を説明します。
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、カシオテクノ・コールセンター（130ページ）へご連絡ください。

ｘｘｘｘ：プリント言語
ｔｔｔｔ：トレイ
mmmm：用紙サイズ
ｎｎｎｎ：エラーコード
ｐｐｐｐ：メディアタイプ
ｒｒｒｒ：インタフェース
ｃｃｃｃ：カバー

ステータス

パネル表示	内　容
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	操作パネルのテストを行っています。しばらくお待ちください。
ＲＡＭ　チェックチュウ ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	RAMのチェック中です。
イニシャルチュウ	プリンタの初期化中です。
インサツチュウ	印刷しています。
ウォーミンク゛アッフ゜	ウォーミングアップ動作中です。
オフライン　．ｘｘｘｘ ｔｔｔｔｔ	オフラインです。印刷する場合は ④（オンライン）スイッチを押してオンラインにしてください。
オンライン　．ｘｘｘｘ ｔｔｔｔｔ	オンラインです。印刷データを受信できます。
カラー　チョウセイチュウ	カラー調整中です。
クーリンク゛タ゛ウン	クーリングダウン中です。
コヒ゜ー　ｋｋｋｋｋ／ｌｌｌｌｌ	コピー部数が2部以上のとき、現在印刷しているコピー部数を表示します。
ショリチュウ　．ｘｘｘｘ	データ受信中または受信したデータを処理しています。
チョウアイ　ｉｉｉ／ｊｊｊ	丁合印刷をしています。
テ゛ータ　クリアチュウ	受信したデータをキャンセルしてます。
テ゛ータ　クリアチュウ（シ゛ャム）	受信したデータをキャンセルしてます。（紙づまり復旧後の動作）
テ゛ータ　シ゛ュシンチュウ　．ｘｘｘｘ ｔｔｔｔｔ	データ受信中です。
テ゛ータ　アリ　．ｘｘｘｘ	受信したデータが残っています。次に送られてくるデータを待っています。
ノウト゛　ホセイチュウ	自動濃度補正中です。
ハ゜ワーセーフ゛	省電力モード中です。
ファイル　アクセスチュウ	ファイルシステムへのアクセス中です。
ヨウシアツ　ニンシキチュウ	用紙厚検知中です。

エラー

パネル表示	内　容	参照ﾍﾟｰｼﾞ
＊＊＊＊＊＊＊　トナーセンサー　エラー	トナーセンサーに異常が発生しています。 トナーセットが正しくセットされているか確認してください。	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 85
＊＊＊＊＊＊＊　トナーコウカン　シ゛ュンヒ゛	トナー残量が少なくなっています。新しいトナーセットを準備してください。	
＊＊＊＊＊＊＊　ト゛ラムコウカン　シ゛ュンヒ゛	ドラムセットの寿命が近づいています。新しいドラムを準備してください。	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 89
＊＊＊＊＊＊＊　ト゛ラムヨコ゛レ　エラー	濃度補正の＊＊＊＊＊＊＊ID ERROR2 ＊＊＊＊＊＊＊ID不良による汚れDUTY80%でのOD値が0.7以上の場合発生します。	−
＊＊＊＊＊＊＊　ノウト゛フソク　エラー	濃度補正の＊＊＊＊＊＊＊ID ERROR LED焦点ボケを想定し、DUTY80%でのOD値が0.15以下の場合発生します。	−
ｃｃｃｃｃｃカハ゛ーヲ　アケテクタ゛サイ ３８０：ヨウシ　シ゛ャム	用紙走行中に紙づまりが発生しました。ｃｃｃｃカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 94
mmmmmmmmmm／ｐｐｐｐｐｐｐｐ　ヲ　イレテクタ゛サイ ４６１：ｔｔｔｔｔ　サイス゛　カ゛　チカ゛イマス	用紙のサイズが違っています。表示されているサイズの用紙を入れてください。 MPトレイ　４６０　　トレイ1　４６１ トレイ2　４６２　　トレイ3　４６３	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 56
mmmmmmmmmm／ｐｐｐｐｐｐｐｐ　ヲ　イレテクタ゛サイ ４６１：ｔｔｔｔｔ　ヨウシカ゛　チカ゛イマス	用紙のメディアタイプが違います。表示されているメディアタイプの用紙を入れてください。 MPトレイ　４６０　　トレイ1　４６１ トレイ2　４６２　　トレイ3　４６３	28
mmmmmmmmmm　ヲ　イレテクタ゛サイ ４９１：ｔｔｔｔｔ　ヨウシカ゛　アリマセン	ｔｔｔｔｔｔトレイに用紙がありません。 mmmmmmmmmm用紙を入れてください。 MPトレイ　４９０　　トレイ1　４９１ トレイ2　４９２　　トレイ3　４９３	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 56
mmmmmmmmmm　ヲ　MPトレイニ　イレテ オンライン　スイッチヲ　オシテクタ゛サイ	手差し印刷を行います。mmmmmmmmmm用紙をマルチパーパストレイに入れて、④（オンライン）スイッチを押してください。	−
ｔｔｔｔｔｔ　ヨウシカ゛　アリマセン	ｔｔｔｔｔｔトレイに用紙がありません。	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 56
ｔｔｔｔｔｔ　ヨウシ　マモナク　オワリマス	ｔｔｔｔｔｔトレイの用紙がまもなくなくなります。	
ｔｔｔｔｔｔ　リフトアッフ゜　エラー	ｔｔｔｔｔｔトレイで用紙を給紙位置まで持ち上げられませんでした。用紙を入れ過ぎていないか確認して、カセットを入れ直してください。	
アタラシイ　ト゛ラムヲ　イレテクタ゛サイ ３５０：＊＊＊＊＊＊＊ト゛ラム　シ゛ュミョウ	＊＊＊＊＊＊＊ドラムセットの寿命です。 新しいドラムセットを入れてください。 イエロードラム　３５０ マゼンタドラム　３５１ シアンドラム　３５２ ブラックドラム　３５３	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 89
オンラインSWヲ　オシテクタ゛サイ ムコウデ゛ータ	無効データを受信しました。④（オンライン）スイッチを押してください。	−
カセットヲ　イレテクタ゛サイ ４４０：ｔｔｔｔｔカ゛　アイテイマス	ｔｔｔｔｔトレイのカセットがセットされていません。カセットを入れてください。 トレイ1　４４０ トレイ2　４４１ トレイ3　４４２	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 56
カセットヲ　イレテクタ゛サイ ４３０：ｔｔｔｔｔカ゛　アリマセン	ｔｔｔｔｔトレイのカセットがセットされていません。カセットを入れてください。 トレイ1　４３０ トレイ2　４３１ トレイ3　４３２	
カセットヲ　セットシナオシテクタ゛サイ ５２０：トレイ１リフトアッフ゜エラー	印刷しようとしていたトレイでリフトアップエラーが発生しました。 トレイ1　５２０ トレイ2　５２１ トレイ3　５２２	

パネル表示	内　容	参照ﾍﾟｰｼﾞ
カバ゛ーカイヘイ　シテクダ゛サイ ３２５：ヨウシアツ　エラー	用紙厚センサーエラーです。トップカバーを開閉してください。 媒体検出値規定外　３２５ U-Heavyモード時の媒体検出値規定外　３２６	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 16
カバ゛ーヲ　シメテクダ゛サイ ３１０：ｃｃｃｃｃｃカバ゛ーオープ゜ン	トップカバー、サイドカバー、トレイ2カバー、トレイ3カバー、トレイ4カバー、トレイ5カバーが開いています。印刷をするときはカバーを閉めてください。 トップカバー　３１０ フロントカバー　３１１	―
チェック　ｔｔｔｔｔ ３９１：ヨウシ　ジ゛ャム	ｔｔｔｔｔｔトレイからの給紙中に紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。 MPトレイ　３９０　トレイ1　３９１ トレイ2　３９２　トレイ3　３９３	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 95
チェック　ＤＵＰＬＥＸ ３７０：ヨウシ　ジ゛ャム	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。 Duplex Reversal　３７０ Duplex Input　３７１ Duplex Misfeed　３７２	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 98
チョウアイ　エラー：ペ゜ージ゛ガ゛　オオスギ゛マス	丁合印刷のためのメモリが不足しています。	―
デ゛ィスク　オペ゜レーション　エラー　ｎｎ	ハードディスクに不正なアクセスがありました。	―
デ゛ィスク　カキコミキンシ	ハードディスクに書き込めません。	―
デ゛ィスクファイルシステム　フル	ハードディスクがいっぱいです。	―
テイチャクキ　コウカンシ゛ュンビ゛	定着器ユニットの交換時期が近付きました。カシオテクノ・コールセンターにご連絡ください。	130
テイチャクキヲ　コウカンシテクダ゛サイ	定着器ユニットの交換時期です。カシオテクノ・コールセンターにご連絡ください。	130
テイチャクキヲ　セットシナオシテクダ゛サイ ３２０：テイチャクキ　エラー	定着器ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 97
デ゛ンゲ゛ンヲキリ　シバ゛ラク　オマチクダ゛サイ ３２１：ＭＯＴＯＲ　ＯＶＥＲＨＥＡＴ	モータ過熱エラーです。電源を切り、しばらく放置してください。	―
デ゛ンゲ゛ンヲキリ　シバ゛ラク　オマチクダ゛サイ １２６：ケツロ　エラー	結露エラーです。電源を切り、しばらく放置してください。寒いところから暖かい室内へプリンタを搬入した場合などに、外気温とプリンタの装置温度の違いによって、プリンタ内部に結露が発生する場合があります。 操作パネルに結露メッセージが表示された場合は電源を切って、プリンタが室温に馴染むまで、数時間から半日程度放置後、電源を入れてください。	―
トップカバ゛ーヲ　アケテクダ゛サイ ４００：ヨウシサイズ゛　エラー	用紙のサイズが違っています。トップカバーを開けて用紙を取り除き、正しいサイズの用紙を入れてください。	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 56
トップカバ゛ーヲ　アケテクダ゛サイ ４０１：ヨウシ　ジ゛ュウソウ	用紙が何枚か重なって給紙されています。トップカバーを開けて用紙を取り除いてください。	―
トナーヲ　イレテクダ゛サイ ４１０：＊＊＊＊＊＊＊	＊＊＊＊＊＊＊トナーがなくなりました。 トナーセットを交換してください。 そのまま印刷を続けるとドラムセットの故障の原因になります。 イエロートナー　４１０ マゼンタトナー　４１１ シアントナー　４１２ ブラックトナー　４１３	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 85
ト゛ラムヲ　セットシナオシテクダ゛サイ ３４０：＊＊＊＊＊＊＊＊ト゛ラム　エラー	＊＊＊＊＊＊＊ドラムセットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。 イエロードラム　３４０ マゼンタドラム　３４１ シアンドラム　３４２ ブラックドラム　３４３	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編 89

4章

<table>
<tr><th>パネル表示</th><th>内　容</th><th>参照ﾍﾟｰｼﾞ</th></tr>
<tr><td>プ゛リンタヲ　サイキト゛ウ　シテクダ゛サイ
３００：ネットワーク　エラー</td><td>LAN I/Fボードに異常が発生しています。
電源をOFF/ONしてください。</td><td>－</td></tr>
<tr><td>ベ゛ルトヲ　コウカンシテクダ゛サイ</td><td>ベルトユニットの交換時期です。カシオテクノ・コールセンターにご連絡ください。</td><td>130</td></tr>
<tr><td>ベ゛ルトヲ　セットシナオシテクダ゛サイ
３３０：ベ゛ルト　エラー</td><td>ベルトユニットが正しく取り付けられていません。
取り付け直してください。</td><td>14</td></tr>
<tr><td>メモリーヲ　ツイカシテクダ゛サイ
４２０：メモリーオーバ゛ーフロー</td><td>メモリ不足です。④（オンライン）スイッチを押してください。メモリを追加するか、データ量を減らしてください。
メモリ追加のガイドラインは以下の通りです。
<table><tr><td></td><td>片面</td><td>両面</td><td>長尺紙</td></tr><tr><td>きれい</td><td>－</td><td>+128MB</td><td>+128MB</td></tr><tr><td>ふつう</td><td>－</td><td>+64MB</td><td>+64MB</td></tr><tr><td>はやい</td><td>－</td><td>+64MB</td><td>+64MB</td></tr></table></td><td>ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編
72</td></tr>
<tr><td>ヨウシアツ　キテイガ゛イ</td><td>用紙厚センサーの測定値が規定外です。</td><td>－</td></tr>
<tr><td>ヨウシセンサ　キテイガ゛イ
ヨウシヲ　トリノゾ゛イテクダ゛サイ</td><td>用紙厚センサーの自動初期化時にエラーが発生しました。</td><td>－</td></tr>
<tr><td>４５０：ｔｔｔｔｔキテイガ゛イ　サイズ゛
ヨウシヲ　トリノゾ゛イテクダ゛サイ</td><td>ｔｔｔｔｔトレイで使用できないサイズの用紙がセットされています。用紙ガイドを所定の位置にセットしてください。
トレイ1　　４５０
トレイ2　　４５１
トレイ3　　４５２</td><td>ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編
56</td></tr>
<tr><td>４８０：スタッカー　フル
ヨブ゛ンナ　ヨウシヲ　トリノゾ゛イテクダ゛サイ</td><td>フェイスダウンスタッカ（スタッカカバーの上）が用紙でいっぱいです。用紙を取り除いてください。</td><td>－</td></tr>
<tr><td>５３０：トレイ１　ヨウシ　イレスギ゛</td><td>印刷しようとしていたトレイで用紙入れ過ぎが発生しました。
トレイ1　　５３０
トレイ2　　５３１
トレイ3　　５３２</td><td>ｾｯﾄｱｯﾌﾟ編
56</td></tr>
</table>

パネル表示	内　容	参照ﾍﾟｰｼﾞ
プリンタヲ　サイキド゛ウ　シテクダ゛サイ ｎｎｎ：エラー サーピ゛スコール ｎｎｎ：エラー	プリンタに異常が発生してます。電源をOFF/ONしてください。復旧しない場合は、カシオテクノ・コールセンターへご連絡ください。 ｎｎｎが下記の場合は、次の処置も行ってください。 030　スロット1のメモリチェックエラーです。 031　スロット2のメモリチェックエラーです。 032　スロット3のメモリチェックエラーです。 030～032の場合、メモリを取り付け直してください。増設メモリモジュールは純正品を使用してください。 035　スロット1のメモリが規定と異なります。 036　スロット2のメモリが規定と異なります。 037　スロット3のメモリが規定と異なります。 035～037の場合、増設メモリモジュールは純正品を使用してください。 065　LAN I/Fボードの規格が異なっています。正しいものを取り付けてください。 111　別機種用の両面印刷ユニットが検出されました。電源をOFFにしてユニットを取り外し、正しいものを取り付けてください。 112～113　別機種用のトレイユニット2,3が検出されました。電源をOFFにしてユニットを取り外し、正しいものを取り付けてください。 127　定着FANエラーです。電源を入れ直してください。 130　電源をOFFにし、しばらく放置してください。 140　イエローのドラムセットを取り付け直してください。 141　マゼンタのドラムセットを取り付け直してください。 142　シアンのドラムセットを取り付け直してください。 143　ブラックのドラムセットを取り付け直してください。 171　173　175　定着器が正しくセットされていない可能性があります。定着器をセットし直してください。 179　定着器規格が異なっております。正しいものを取り付けてください。 181　オプションの両面印刷ユニットを取り付け直してください。 182～183　オプションの拡張ペーパフィーダセットを取り付け直してください。 300　LAN I/Fボードの初期化エラーです。LAN I/Fボードを初期化してください。初期化の方法は、ユーザーズマニュアル　ネットワーク編をご覧ください。	130

4章

故障かな？と思ったとき

電源をONにしても「オンライン」にならない。		
電源コードが抜けています。	☞	電源をOFFにしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞	コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。		
エラーが表示されています。	☞	プリンタの操作パネルにエラーが表示されている場合は「操作パネルのメッセージ」（116ページ）をご覧ください。
プリンタケーブルが外れています。	☞	プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞	予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞	IEEEstd1284-1994準拠のパラレルケーブルまたはUSB1.1準拠のUSBケーブルを使用してください。
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞	プリンタのメニューマップ印刷ができるか確認してください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で、使用しているインタフェースを［ユウコウ］にしてください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞	プリンタドライバを選択してください。Windowsの場合は［通常使うプリンタ］にしてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。		
プリンタケーブルが断線しています。	☞	プリンタケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞	タイムアウトを長く設定してください。

異常音がする。		
プリンタが傾いています。	☞	安定した水平な場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞	プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	☞	トップカバーの左右を押して閉じてください。
プリンタの上部から「カタカタ」と軽微な音がする。	☞	トナー残量検出機構の動作音で、異常音ではありません。トナー残量が少なくなると発生しやすくなります。

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。		
省電力モードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞	プリンタのメニュー設定で、［パワーセーブ］を［ムコウ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くできる場合があります。
ドラムセットのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞	印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞	しばらくお待ちください。
他のインタフェースからのデータを処理しています。	☞	印刷処理が中断するまでお待ちください。

4
章

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。		
プリンタが傾いています。	☞	安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞	プリンタに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞	プリンタに適した用紙を使用してください。 反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞	一度印刷した用紙は用紙カセットからは印刷できません。マルチパーパストレイから印刷してください。
用紙がそろっていません。	☞	用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙を1枚だけセットしています。	☞	用紙は複数枚でセットしてください。
用紙カセット、マルチパーパストレイに用紙が入ったまま追加しています。	☞	先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞	用紙カセットの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。マルチパーパストレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞	正しくセットしてください。
封筒、ラベル紙を用紙カセットにセットできません。	☞	封筒、ラベル紙は用紙カセットから印刷できません。マルチパーパストレイにセットし、フェイスアップスタッカへ排出してください。

用紙が送られない。		
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞	用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。
プリンタドライバの［給紙方法］で［手差し］を選択しています。	☞	マルチパーパストレイに用紙をセットして、④（オンライン）スイッチを押してください。または［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。		
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞	トップカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。		
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ薄い紙の値にしてください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。		
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。
薄い紙を使用しています。	☞	より厚手の用紙を使用してください。
B5サイズの用紙を横送りしています。	☞	縦送りにしてみてください。
推奨紙以外のOHPシートを使用しています。	☞	推奨紙を使用してください。推奨紙以外を使用すると種類によっては定着器ユニットのローラに巻きつく可能性があります。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞	用紙先端部に余白を入れてみてください。両面印刷の場合、後端部にも余白を入れてみてください。

Windows から印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

パラレル接続でセットアップできない。		
WindowsNT4.0でプラグアンドプレイでセットアップできません。	☞	プラグアンドプレイでセットアップできるのはWindowsMe/98/ 95/2000/XPです。WindowsNT4.0はプリンタの追加からセットアップしてください。
コンピュータが双方向パラレルインタフェースをサポートしていません。	☞	双方向パラレルインタフェースをサポートしているコンピュータを使用してください。
パラレルケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞	IEEEstd1284-1994準拠の双方向パラレルケーブルを使用してください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で［セントロ］を［ユウコウ］にしてください。
セットアップ手順が間違っています。	☞	別冊の＜セットアップ編＞「ケーブルを接続します」（31ページ）をご覧ください。
パラレルケーブルが外れています。	☞	パラレルケーブルを差し込んでください。
パラレルケーブルに問題があります。	☞	予備のパラレルケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブルなどを使用しています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	☞	「プリンタソフトウェアCD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。(例：「D:\WIN9598」)
セットアップを中断しました。	☞	もう一度初めからセットアップしてください。

USB接続でセットアップできない。		
Windows95/NT4.0でセットアップできません。	☞	USB接続できるのWindowsMe/98/2000/ XPです。Windows95/NT4.0はパラレルで接続してください。
Windows95/3.1からアップグレードしたWindowsMe/98を使用しています。	☞	動作保証できません。WindowsMe/98をクリーンインストールしたコンピュータを使用してください。
コンピュータがUSBインタフェースに対応していません。	☞	デバイスマネージャでUSBコントローラが表示されるか確認してください。
USBケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞	USB1.1準拠のUSBケーブルを使用してください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で［USB］を［ユウコウ］にしてください。
セットアップ手順が間違っています。	☞	別冊の＜セットアップ編＞「Windowsをセットアップします」（25ページ）をご覧ください。
USBケーブルが外れています。	☞	USBケーブルを差し込んでください。
USBケーブルに問題があります。	☞	予備のUSBケーブルがあれば取り替えてみてください。
USBハブを使用しています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に ［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	☞	「プリンタソフトウェアCD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。（例：「D:\WIN9598\PCL\JPN」）
セットアップを中断しました。	☞	もう一度初めからセットアップしてください。
WindowsMe/98で「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されません。	☞	「WindowsMeで、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（セットアップ編の48ページ）、「Windows98で、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（セットアップ編の50ページ）をご覧ください。

印刷できない。		
プリンタの電源がOFFになっています。	☞	プリンタの電源をONにしてください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で［セントロ］または［USB］を［ユウコウ］にしてください。
プリンタケーブルが外れています。	☞	プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞	予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USBハブを使用しています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
他のインタフェースからの印刷を処理しています。	☞	処理が完了するまでお待ちください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞	［通常使うプリンタ］にしてください。
双方向パラレルまたはUSBで動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。

メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
［印刷オプション］の［きれい］を選択しています。	☞	プリンタドライバの［印刷オプション］で［ふつう］または［はやい］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。
パラレルインタフェースで接続しています。	☞	コンピュータのパラレルポートのBIOS設定を「ECP」モードに変更してみてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。		
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞	オプションのLAN I/Fボードに同梱されている「イーサネットボードユーザーズマニュアル」の「困ったときには」をご覧ください。

印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。



原因	対処
LEDヘッドが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーセットを交換してください。
異物がつまっています。	☞ ドラムセットを交換してください。

縦方向にかすれる。

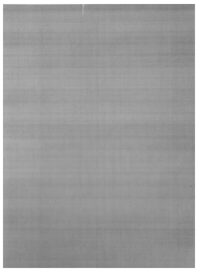


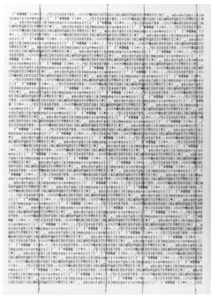
原因	対処
LEDヘッドが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーセットを交換してください。
用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。

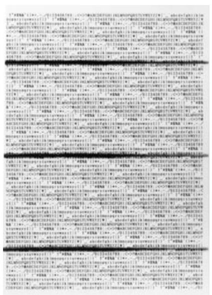
印刷が薄い。



原因	対処
トナーセットが正しくセットされていません。	☞ トナーセットを取り付け直してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーセットを交換してください。
用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。
A4、B5、レターサイズの用紙を横送りしています。	☞ 縦送りにしてください。
再生紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。			
	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	［セッティング］の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［フツウシ　ブラック　セッティング］または［フツウシ　カラー　セッティング］の値を変更してみてください。 OHPシートに印刷している場合は、［OHP　ブラック　セッティング］または［OHP　カラー　セッティング］の値を変更してみてください。

縦方向にスジが入る。			
	ドラムセットに傷がついています。	☞	ドラムセットを交換してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーセットを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。			
	約94mm周期の場合は、ドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞	柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、ドラムセットを交換してください。
	約44mm周期の場合は、ドラムセット内にゴミが混入しています。	☞	トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
	約141mm周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞	定着器ユニットを交換してください。
	ドラムセットが光にさらされました。	☞	ドラムセットをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、ドラムセットを交換してください。

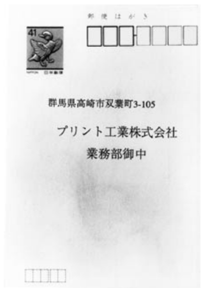
白地の部分が薄く汚れる。			
	用紙が静電気を帯びています。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	厚い用紙を使用しています。	☞	より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーセットを交換してください。

文字の周辺がにじむ。



原因		対処
LEDヘッドが汚れています。	☞	LEDレンズクリーナまた柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

はがき、封筒を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。



原因		対処
はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞	プリンタの故障ではありません。
コート紙に印刷すると薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞	プリンタの故障ではありません。コート紙はなるべく使用しないでください。

擦るとトナーがとれる。

原因		対処
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	［メディアウェイト］を［ジドウ］に設定するか、プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

光沢にムラが出る。

原因		対処
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	［メディアウェイト］を［ジドウ］に設定するか、プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ薄い紙の値にしてください。

思った色合いで印刷されない。

原因		対処
トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーセットを交換してください。
［黒の生成方法］の設定がアプリケーションに合っていません。	☞	プリンタドライバの［黒の生成］で［CMYKトナーで生成］または、［黒トナーのみで生成］を選択してみてください。
カラー調整を変更しています。	☞	プリンタ内蔵のカラーマッチングにしてください。詳しくは「簡単にカラーマッチングしたい（プリンタ内蔵のASICカラーマッチング）」（67ページ）をご覧ください。
カラーバランスがとれていません。	☞	プリンタの操作パネルでカラーバランスを調整してください。
色ずれが起こっています。	☞	トップカバーを開閉してください。または、プリンタの操作パネルで色ずれ補正調整をしてください。

4章

お問い合わせ先

どうしても操作がわからない、解決できない状態に陥った…というときは、お客さま担当の営業マンが対応いたします。

お問い合わせの際は、次の点についてお知らせください。

●ご氏名
●ご連絡先の電話番号
●プリンタの機種名
●プリンタのシリアル No.
●接続パソコン名称、ご使用のソフトウェアの名称およびバージョン
●機器構成（プリンタ切り替え機など）
●現在どういう状態か
●どのような操作を行なったか
●プリンタの設定状態は（表示パネルの表示等）

さらに必要な場合

●印字サンプル
●メニューマップ印刷（23 ページ）

インターネット・インフォメーション

各種ドライバ類・製品情報などを提供しております。

http://casio.jp/ppr/

お問い合わせ窓口

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ

カシオテクノ株式会社　情報機器コールセンター

市内通話料金でOK ナビダイヤル **0570-033066**

携帯電話・PHS 等をご利用の場合　03-5294-7330

＜受付時間＞月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ

カシオテクノ株式会社　カスタマーコンタクトセンター

市内通話料金でOK ナビダイヤル **0570-066044**

携帯電話・PHS 等をご利用の場合　03-5294-7252

＜受付時間＞月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ

お買上の販売店および弊社営業所または、下記までお問い合わせください。

カシオ計算機株式会社　MSP企画室

03-5334-4638

＜受付時間＞月曜日～金曜日　AM9:00～PM5:30（土･日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

※弊社は消耗品および補修用性能部品（修理部品）を、生産終了後も５年間保有しております。

5 使用できる用紙について

使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

用紙の種類、サイズ、厚さについて

注 **用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法や排出方法に制限があったり、プリンタのメニュー設定の［メディアウェイト］、［メディアタイプ］で設定する内容が異なります。詳しくは「いろいろな用紙に印刷するための設定について」（26 ページ）をご覧ください。**

種類	サイズ　単位：mm(インチ)		厚さ
普通紙	A4	210×297	連量55〜172kg(64〜203g/m^2) 用紙カセットの場合、連量55〜151kg(64〜176g/m^2) 両面印刷(オプション)の場合、連量70〜90kg(82〜105g/m^2) 使用できる用紙サイズは、「A4、A5、A6、B5、レター、リーガル(13インチ)、リーガル(13.5インチ)、リーガル(14インチ)、 エグゼクティブ」です。
	A5	148×210	
	A6	105×148	
	B5	182×257	
	レター	215.9×279.4(8.5×11)	
	リーガル(13ｲﾝﾁ)	215.9×330.2(8.5×13)	
	リーガル(13.5ｲﾝﾁ)	215.9×342.9(8.5×13.5)	
	リーガル(14ｲﾝﾁ)	215.9×355.6(8.5×14)	
	エグゼクティブ	184.2×266.7(7.25×10.5)	
	カスタム	幅　76.2〜215.9 長さ127〜1200	連量110kg(128g/m^2)
はがき	はがき	100×148	官製はがき
	往復はがき	148×200	
封筒	封筒1(長形3号)	120×235	85g/m^2の紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	封筒2(長形4号)	90×205	
	封筒3(洋形4号)	105×235	
	封筒4(A4サイズ)	210×297	
ラベル紙	A4	210×297	0.1〜0.2mm
OHPシート	A4	210×297	0.1〜0.11mm
部分印刷用紙	−	−	連量55〜172kg(64〜203g/m^2)
カラー用紙	−	−	連量55〜172kg(64〜203g/m^2)
光沢紙	A4	210×297	

普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨紙：J 紙（富士ゼロックス）、L 紙（富士ゼロックス）、両面印刷の場合は JD 紙（富士ゼロックス）
- 用紙の厚さが連量 55 ～ 172kg（64 ～ 203g/m²）の用紙
- 電子写真プリンタ用紙（トナーを用いるプリンタで使用する用紙です）
- 電子写真コピー用紙（トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です）
  カラー電子写真プリンタ用紙、カラー電子写真コピー紙を推奨します。
- 電子写真プリンタ再生紙（トナーを用いるプリンタで使用する再生紙です）
  推奨再生紙　銘柄名： REFOREST 100（大昭和製紙製）
  やしま R 100（丸住製紙製）
  再生紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンタ再生紙であることを確認の上、使用してください。

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（210 度）のない特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など

注

- **厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。**
- **電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。**
- **用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。**
- **用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。**

はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。

- 官製はがき、および折っていない官製往復はがき

以下のはがきは使用しないでください。

- インクジェット用官製はがき
- 2mm 以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

注

- **印刷後は反りが発生することがあります。**
- **用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **トナーの定着が低下することがあります。**

封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- 推奨紙
  長形3号（120×235mm）：N3S-108（イムラ封筒製）
  85g/m^{2}クラフトサイドとじ
  長形4号（90×205mm）：N4S-108（イムラ封筒製）
  85g/m^{2}クラフトサイドとじ
- クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式PPC用紙で作られた封筒
- 長形封筒は坪量85g/m^{2}の紙でフラップ部が折れていない封筒
- 洋形封筒は坪量85g/m^{2}の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒

以下の封筒は使用しないでください。

- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- シワや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒

注

- **印刷後は反りやシワが発生することがあります。**
- **高温／高湿環境ではシワが発生する場合があります。**
- **用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **トナーの定着が低下することがあります。**
- **封筒の貼り合わせ部分（厚さに段差のある部分）のまわり約5mmは印刷品位が低下することがあります。**
- **フラップ部や折り目がきちんと折れていない封筒は、吸入不良やしわの原因となります。折り目はきちんと折り直してお使いください。**
- **封筒に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。**
- **必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。**

ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- 推奨紙：LBP-A6XX（コクヨ製）（総厚：147μm）
- 用紙サイズはA4のみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンタ用または乾式PPC用のラベル紙
- プリンタの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが0.1～0.2mmのラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙

注

- **用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **トナーの定着が低下することがあります。**
- **ラベル紙の先端に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。**
- **必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。**

OHPシート

次の条件に合ったOHPシートを使用してください。

- 推奨紙：3M CG3720
- 用紙サイズはA4のみ
- 電子写真プリンタ用または乾式PPC用に作られたOHPシート
- プリンタの熱定着工程で、融けたり、変質したり、反りが起きないOHPシート
- 用紙の厚さが0.10～0.11mmのOHPシート

注

- **OHPシートは透明なプラスチックでできているため、印刷品質が低下することがあります。**
- **印刷後はうねりが発生することがあります。**
- **用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **トナーの定着が低下することがあります。**
- **表面に滑りやすいコーティングをしたOHPシートは滑って吸入できないことがあります。**
- **推奨紙以外のOHPシートを使用すると、種類によっては定着器ユニットのローラに巻きついたりしてプリンタが故障するおそれがあります。**
- **OHP装置は透過型を使用してください。反射型では良好な投影が得られないことがあります。**

部分印刷用紙

次の条件に合った部分印刷用紙を使用してください。

- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で210℃、0.2秒間に耐えるもの

注 **印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。**
書き出し位置精度：±2mm、用紙の斜行：±1mm/100mm、画像伸縮：±1mm/100mm（連量70kgの場合）

カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で210℃、0.2秒間に耐えるもの
- 用紙特性が白色紙と同じで、電子写真プリンタ用の用紙

長尺用紙

次の条件に合った長尺用紙を使用してください。

- 推奨紙：しらおい（小林記録紙製）　連量 90kg（105g/m²）
- 用紙サイズは 210 × 900mm

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（230 度）のない特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など

注

- **厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。**
- **電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。**
- **用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。**
- **用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。**

5章

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

次のような場所に保管してください

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度 20℃、湿度 50%RH の環境

次のような場所はさけてください

- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

注 **長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。**

（MEMO）

付　録

付録

仕様

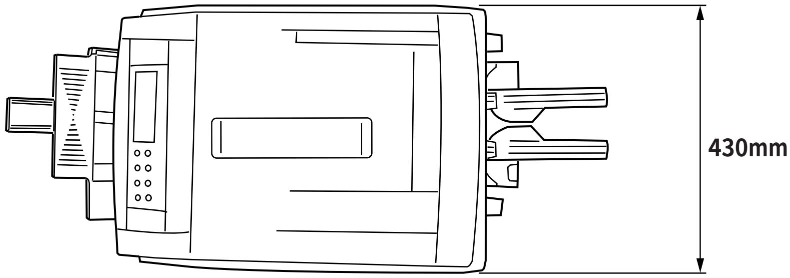
主な仕様

印刷方式	LED(発光ダイオード)を露光光源とする電子写真記録方式
解像度	600ドット/インチ
印刷色	イエロー、マゼンタ、シアン、黒の4色
CPU	PowerPC750プロセッサ(450MHz)
RAM容量	64MB(最大192MB)
HDD容量*1	約10GB
印刷言語	PCL5c
対応OS	WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0日本語版　詳しくは動作環境をご覧ください。
内蔵フォント	日本語2書体、欧文80書体
インタフェース	IEEEstd1284-1994準拠パラレル、USB1.1準拠 100BASE-TX/10BASE-T（オプション）
印刷速度 *2 (マルチパーパストレイを除く)	カラー　：20ページ/分（普通紙、A4コピーモード時）、8ページ/分（OHPシート）、 12ページ/分（官製はがき・ラベル紙）、16ページ/分（両面印刷時：普通紙、A4時） モノクロ：24ページ/分（普通紙、A4コピーモード時）、12ページ/分、（OHPシート）、 12ページ/分（官製はがき・ラベル紙）、18ページ/分（両面印刷時：普通紙、A4時）
用紙サイズ *3	A4、A5、A6、B5、レター、リーガル13インチ、リーガル13.5インチ、リーガル14インチ、エグゼクティブ、 カスタム、はがき、往復はがき、封筒
用紙種類 *3	普通紙（連量55～172kg）、官製はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート
給紙方法 *3	用紙カセットによる自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙と手差給紙 拡張ペーパフィーダセット（オプション）、による自動給紙
給紙容量	用紙カセット　：普通紙530枚／連量70kg　総厚53mm以下（用紙ニアエンド検知機能あり） マルチパーパストレイ　：普通紙100枚／連量70kg　総厚10mm以下　はがき40枚、封筒10枚／坪量85g/m^2
排出方法 *3	フェイスアップ（表排出）／フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ：約100枚／連量70kg　フェイスダウン：約500枚／連量70kg（スタッカフル検知機能あり）
ﾌｧｰｽﾄﾌﾟﾘﾝﾄﾀｲﾑ	モノクロ10秒、カラー12秒（A4　第1カセット時）
ｳｫｰﾐﾝｸﾞｱｯﾌﾟ時間	電源投入80秒以内（23℃）
電源	AC100V±10%、50/60Hz±1Hz
消費電力	動作時　：最大1,500W、平均500W(25℃) 待機時　：最大1,200W、平均150W(25℃) 節電モード時　：最大45W
使用環境条件	動作時：10～32℃／20～80%RH 停止時：0～43℃／10～90%RH
消耗品	トナーセット、ドラムセット
装置寿命	5年または60万枚(平均印刷枚数：10,000枚／月)
総重量 *4/本体重量 *5	約47.5kg/約40.3kg

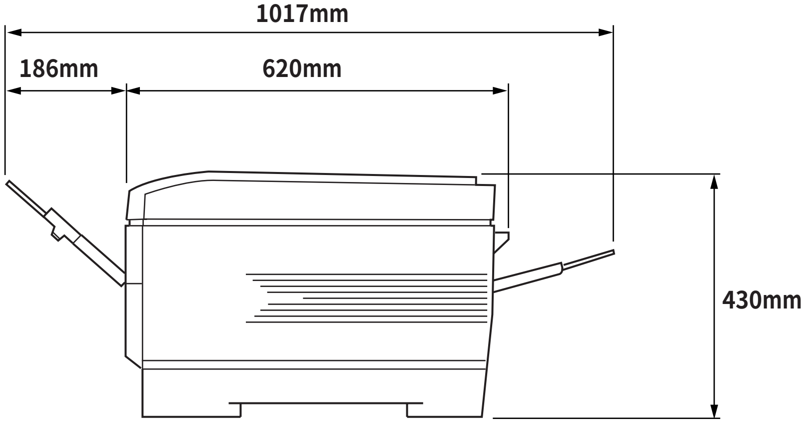
*1：HDD容量は改良のため変更する場合があります。
*2：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により、印刷速度は変わります。
*3：用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法、排出方法に制限があります。
*4：本体および消耗品を含みます。オプション、用紙重量は含みません。
*5：本体のみ、消耗品を含みません。

外形寸法

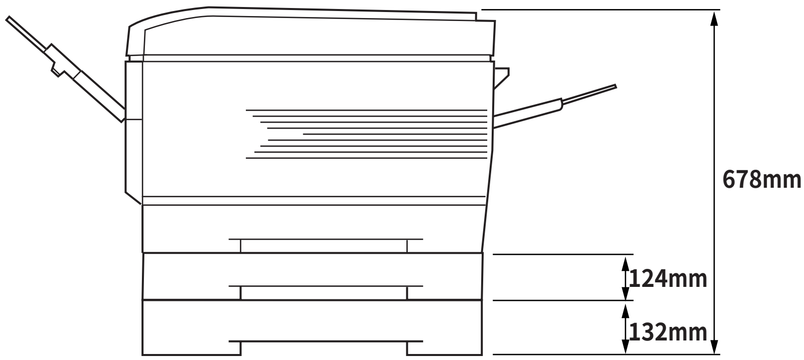
平面図



側面図



オプション装着時



付録

パラレルインタフェース仕様

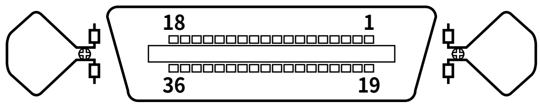
基本仕様
IEEEstd1284 -1994準拠パラレルインタフェース

ケーブル
IEEEstd 1284-1994 適合ケーブルまたは相当品
(シールドされているケーブル線を使用してください。)

伝送モード
コンパチブル
ニブル
ECP

インタフェースレベル
ローレベル　＋0.0～＋0.8V
ハイレベル　＋2.4～＋5.0V

コネクタピン配列



インタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　能
1	nStrobe (HostClk)	TO PRINTER	データを読み込むためのパルスです。後縁でデータを読み込みます。
2 3 4 5 6 7 8 9	DATA 1 DATA 2 DATA 3 DATA 4 DATA 5 DATA 6 DATA 7 DATA 8	Bi-direction	8ビットのパラレルデータです。ハイレベルが“1”、ローレベルが“0”です。
10	nAck(PtrClk)	FROM PRINTER	データの受信完了を示す信号です。
11	Busy(PtrBusy)	FROM PRINTER	プリンタがデータを受け取れる状態かどうかを示す信号です。ハイレベルのときはデータを受け取れません。
12	PError(AckDataReq)	FROM PRINTER	ハイレベルのときは、用紙のエラーを示します。
13	Select(Xflag)	FROM PRINTER	パラレルインタフェースが有効な場合、常にハイレベルです。
14	nAutoFd(HostBusy)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。
15	－	－	使用していません。
16	GND	－	信号グランド
17	FG	－	シャーシグランド
18	＋5V	FROM PRINTER	外部へ電源を供給できません。
19～30	GND	－	信号グランド
31	nInit(nInit)	TO PRINTER	ローレベルで、プリンタが初期化されます。
32	nFault(nDataAvail)	FROM PRINTER	プリンタがアラーム状態のときローレベルになります。
33	GND	－	信号グランド
34	－	－	使用していません。
35	HILEVEL	FROM PRINTER	プリンタ内部で3.3KΩで+5Vにプルアップされています。
36	nSelectIn (IEEE1284 active)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。コンパチブルモード時はローレベルでなければなりません。

注

- **カッコ内はニブルモードの信号名です。**
- **コンパチブルモードの機能のみ説明しています。**
- **米国電気電子技術者協会が規定するIEEEstd1284-1994のニブルモードをサポートしています。この規格に適合しないコンピュータやケーブルを使用すると、予期しない動作をすることがあります。**

USB インタフェース仕様

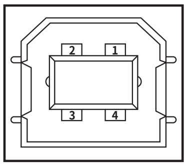
基本仕様
USB 仕様 Revision 1.1 準拠

ケーブル
2m 以下の USB 仕様 Revision 1.1 適合ケーブル
（シールドされているケーブル線を使用してください。）

伝送モード
フルスピード(最大 12Mbps+0.25%)

電力制御
セルフパワーデバイス

コネクタピン配列



インタフェース信号

	R1	機　能
1	Vbus	電源（+5V）（赤）
2	D-	データ転送用（白）
3	D+	データ転送用（緑）
4	GND	信号グランド（黒）
Shell	Shield	

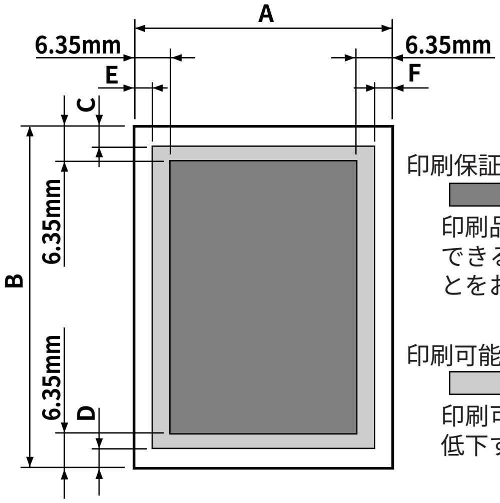
付録

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

注

- **印刷精度は、書き出し位置 ± 2mm、用紙の斜行 ± 1mm/100mm、画像伸縮 ± 1mm/100mm（連量 70kg の場合）です。**
- **両面印刷時の表裏の印刷位置精度は± 2.5mm です。**



印刷保証範囲

印刷品質が保証される範囲です。
できるだけこの範囲に印刷することをお勧めします。

印刷可能範囲

印刷可能な範囲です。印刷品質が低下することがあります。

単位：mm

用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A4	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
A5	148	210	4.23	4.23	4.23	4.23
A6	105	148	4.23	4.23	4.23	4.23
B5	182	257	4.23	4.23	4.23	4.23
レター	215.9	279.4	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13インチ）	215.9	330.2	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13.5インチ）	215.9	342.9	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（14インチ）	215.9	355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
エグゼクティブ	184.2	266.7	4.23	4.23	4.23	4.23
カスタム	76.2～215.9	127～1,200	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき	100	148	4.23	4.23	4.23	4.23
往復はがき	148	200	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒1（長形3号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒2（長形4号）	90	205	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒3（洋形4号）	105	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒4（A4サイズ）	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23

索　引

索　引

カシオ計算機株式会社

国内営業統轄部　システム企画部　MSP企画室

〒151-8543　東京都渋谷区本町１－６－２

電話 03-5334-4638

西日本地区	電話 06-6243-2100
中部地区	電話 052-324-2135
カシオ情報機器　北海道地区	電話 011-221-7891
カシオ情報機器　東北地区	電話 022-718-0650
カシオ情報機器　中国地区	電話 082-239-1500
カシオ情報機器　四国地区	電話 087-864-3025
カシオ情報機器　九州地区	電話 092-475-3939
カスタマーコンタクトセンター	市内通話料でOK ナビダイヤル 0570-066044
インターネット・ホームページ	http://casio.jp/

SPEEDIA V2

ユーザーマニュアル＜リファレンス編＞

2007年３月１5日　第３版発行

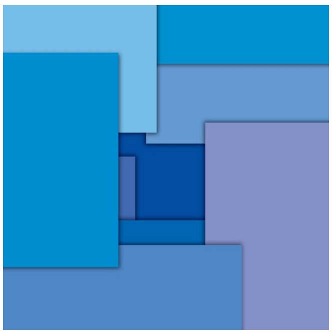
カシオ計算機株式会社
カシオ電子工業株式会社

＊ 本装置は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によって異なります。本装置および関連消耗品などをこれらの規制に違反して諸外国に持ち込むと罰則が課されることがあります。

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

＊本書は再生紙を使用しています。

CASIO



SPEEDIA V2

ユーザーズマニュアル〈リファレンス編〉

カシオ計算機株式会社
カシオ電子工業株式会社

T-682PB
MA0703-C